3—457

顧問 大隈重信　會長 島田三郎
同 森村市左衛門　副會長 安部磯雄

（明治四十四年八月一日第三種郵便物認可
大正四年十二月一日發行）
（每月一回一日發行）

廓清

第五巻第十二號

■廓清時言……伊藤江南
□御大典參列の感想……島田三郎
■國家の深憂……森村市左衛門
□大道に氾濫する下水……海老名彈正
■多端なる廓清事業……藤田多賀市
□たゝかひの跡……島田三郎
■奴隷の研究……吉田彌之助
藝妓行列の騷擾事件
△當局の注意を促す……安部磯雄
△婦人參政權の必要……矢島楫子
△歩一歩の向上……山室軍平
△風俗を呪ふ行列……向軍治
■貸座敷お抱醫師の内幕……伊藤富士雄
□失敗乎成功乎……益富政助
■驚入つた大阪市奉祝會……益富生
□海外だより……油谷治郎七
■藝娼妓問題に對する諸名家よりの來翰
□晶子女史と原口教授……江南生

東京 廓清會本部 發行

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

健全なる贈答

クリスマス・ギフト

ライオン子供歯磨
▼ダス入美麗函

ライオン化粧石鹸
▼ダス入美麗函

お歳暮・お年玉

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

廓清

THE PURITY.

大正四年十二月

第五巻　第十二號

廓清時言

藝妓行列騷擾事件

藝妓行列に就ては極力吾人が論難したるに拘らず、頑迷なる警視廳は之を許可し、遂に不祥なる騷擾を見るに至りたるは遺憾也。警視廳は自ら其の取締規則執行心得に反して、彼等を正業者となしたれども、市民は彼等の奉祝行列に對して敬意を表する事をなさず、甚しき凌辱を加へたり。今にして誰かなほ之を淑女の行列となし、四疊半裡の賤業婦が飛出したるものとして之に戲れんとし、若くば彼等の身分を辨へざる態度を憤りたる結果に非ずといふや。吾人はそが苟も奉祝を名としたるの行列なりしだけ、且つは場所柄が宮城の玄關先なる點に於て由々敷總監の責任問題なりとせざるを得ず。

加ふるに警視廳當局者が、彼等の行列を目して、廣告に非ずと言ひたるに拘らず、彼等は行列其儘の姿にて其日より連日連夜客席に侍し、僅に芳町の一角に於てのみにて、三日間に一萬圓の收入ありたりと傳へらるゝの事實を抑如何に見むとする乎。

法相と外相夫妻の醜態

各新聞の傳ふる所によれば、尾崎法相石井外相夫妻は去月十八日京都島原遊廓に遊び、妓裴を呼んで興じたりと云ふ、之れ吾人の自ら耳目を疑はざるを得ざる程の報道に非ずや。若し之をしも事實なりとせば、正に一國風敎の賊として、皷を鳴らして社會的に葬り去らざるべからず。假しや彼等が性交を目的としたるに非らずして單に所謂京美人見物の爲めなりとい

ふとも、そは元より論ずるに足らず、苟も國務大臣として殊に至尊に扈從して曠古の大典に參列せる場合に、足を遊里に踏入れ、公娼を呼んで遊興したりと云はばそれ丈にて澤山也。其の不敬破廉恥驚歎の外なけむ。ルーズベルトは嘗て泥醉云々丈の新聞記事に對してすら名譽恢復の道を講じ、紳士としての品位を汚さゝらん事を努めき、吾人は一國に相たる彼等が如何なる手段に因て公明を世人に知らしめ、以て一國の風教を毒せざらんとするかを見む

女子教育の前途

女子の大學教育が問題となる程、未だ婦人を侮辱し劣等視する現社會の事故無理もなけれど頃者熟々我國の女子教育の呪はれたるものなるを痛感したる一事あり。蓋し女流教育家中の權威たる某女史は、臆面もなく藝者必要論を國民紙上に公にしたり。吾人は曩に『妾』を是認する某女流教家に憤慨し、今や又藝者を必要とする女流教育家に接す。感慨何ぞ堪えん。而して此の二人者が等しく今回叙勲の光榮に浴したるは意外千萬也。斯かる識見下劣なる、男女道徳の尊嚴を解せざる徒を我國女流教育界の明星と仰ぎ、彼等の如き思想を以て教養せらるゝ日本婦人の憐れむべきを思ふて、吾人は終に我國婦人の地位の向上の爲めに涕泣したり。

深川小學校の狂態

深川區西須賀井町東京市立東陽小學校にては、去る十日、天皇陛下の御即位を祝せんが爲めに、生徒の旗行列を擧行したるが、其行列は校長の先導にて、校門を出ると共に眞直に洲崎遊廓内に入り、驅黴院前に整列して校長清水某の音頭にて驅黴院に向つて萬歲を三唱し、其より廓外の二ヶ所に於て萬歲を唱へて歸りたりと云ふ。驚かざらんとするも得んや。斯の如くにして曠古の大典を記念に純潔なる兒童の腦裡には如何なる印象をか與へつる。嗚呼神聖なる小學教育は彼等によつて汚辱せられ泥土に委せられたり、如斯にして男女道徳は教育家によつて破壞せられつゝあり。何等の狂暴ぞ。

呪はれたる小學教育

十一月十九日の群馬新聞は左の記事を掲げたり。

本庄町二業組合藝妓一同は、御大典中に七輪賀行列を催して有志者より寄附されたる金にて經費を支拂ひ、剩餘金十圓五十錢を得たるため之を二業組合に提出し、雨傘六十本を購入し、本庄小學校へ備品として寄附する旨、松本町長に願ひ出たり、

吾人は曩に藝娼妓が慰問袋を送るを難じ、醜業婦に依て後援せらるゝ帝國の軍人は禍なる哉と論じたる事ありしが、今や亦醜業婦に助けらるゝ小學教育の呪はれたるを悲しまざる能はず、兒童が其の傘をさす毎に、果して如何の影響を心理的に受取るべきか。抑も醜業婦の金は泥棒の賍金と幾何の徑庭ありや。吾人は醜業婦によつて援助せらるゝ神社佛閣、公共團體あるを見る毎に道徳の低級なるを歎きたるに、今や小學教育も亦呪はれて、醜業婦の恩を謝せざる可からざるに至る、悲しむべき哉（江南）

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

御大典參列の感想

衆議院議長
廓清會長　島田三郎

御即位に關する御儀式は、豫て公私の文書によつて其一般を伺つて居つたが、實際參列の光榮を辱うして、御儀式を目前に拜するに至り、一層其間に敬虔の感を深うするものあるを覺へた。

先づ御儀式は御即位の事を皇祖天照皇大神の御前に奉告あり、引續いて神靈を慰め奉る舞樂があり、更に文武の百官及び國民の代表者各方面の總代を紫宸殿に召されて大典を行はせ給ひ。一日を隔てゝ大嘗祭が行はれた。即ち始めに皇祖に告げらるゝ御儀式があつて、中に臣民に公示される御儀式があり、最後に御即位の事終れるを御奉告になり、且つ皇祖に拜謝せらるゝの御趣意と拜察する。

是等の事は世々に其宜敷を制して時代に應ずるの儀式を立てられるのであるが、今回のは專ら先帝の定め給へる登極令に準據せられたのである。御大禮が時代の經典によられるは勿論であるが、古義は儼然と動かざる基礎の上に定められてゐる。悠紀主基兩田の如き、柱棟木は黑きを用ひられ。木の皮を以て四方を閉はせらるゝ等全く神代其儘の御構へである。而して畏くも天皇御親ら飲食の御料を神に御捧げあり、又御自身も御先祖の神靈の前に御食事を取らせらるゝ等此間の事は皇祖皇宗との御關係が極めて親密で、神人相接するの御儀が行はるゝのであるから、至極神聖な御式である。夜中僅に篝火を焚いて光を取り、音樂も神を慰め奉る極めて清高のもので、開く者皆心を清むるの思ひがある。

此御儀を終つて御大典は結了し其御喜びを公にせらるゝのであるが、之は又頗る現代の國勢に適するの御儀式であつた。二條の離宮に二千餘の臣僚並に友邦の代表者をお集めになり喜びを上下中外の人々と共にせらるゝの儀を擧げられた舞樂は奈良朝の頃に行はれたるもの其儘で、古雅は其間に存してゐるが、列席の人は內地の者は勿論、新領土の代表者もあり、更に歐米の人もゐるといふ有樣にて、我大日本帝國が中外に國力を展べたる形勢を目前に見るの心地がした。

要するに精神は古今を貫いて、神意を慰め皇祖に奉ずるの御孝道を存してゐる。さればとて現代に應ずるの御希望は上下喜びを同うし、中外情を合はするの御趣意が遺憾なく發揮せられてゐるのである。日本の國基の固きと國力の伸展と相俟て帝國の繁榮を證する一大事實である。若し新しきを追ひ古きを忘るれば人心は輕きに趨つて其間に危險を生ずるがさればとて古きにのみ據つて時代に應ずるの運用がなければ進歩は茲に止まるのである。此兩用を完ふするに一の精神と更に其上に立つ信仰とが存してゐる爲めに、基礎を動かずして進歩自在なりといふ處に、最も尊重すべき運用がある。私は此御大禮に參して大に新しき精神上の感化と御教訓を蒙つた。

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

藝者行列騷擾事件

敢て當局の注意を促す

早稻田大學教授
廓清會副會長　安部磯雄

今回の御大典に際して私共は平素の主張に從ひ、公會の席に藝者を侍せしめたり、或は藝者行列を許したりすることを全然廢止する様に出來得るだけの手段を盡して當局者に勸告したのであるけれども、不幸にして當局者は私共の勸告を受け入れなかつた。其結果東京市に於ては十一月十六日を限りて藝者の行列を許可することとなり、遂に新聞紙に報ぜられたるが如く意外の騷擾を惹起すこととなつた。これは全く意外であつて何人もこれを豫期したものはあるまい。私共も勿論これを豫期しなかつたのであるから、警視廳といへどもこれを豫期することが出來なかつたのであらう。故に私は別段警視廳の責任を問ふといふが如き大袈裟なことをしたくない。然し當局者には是非今回のことにより大に反省してもらひたいと思ふ。群衆心理がどんな工合に働くかは政治家の充分に考察せねばならぬ所である。

何故に群衆は藝者の衣服を裂いたり引倒したり或は蹴たりしたのであらうか。單に一時の巫山戯としては餘りに念が入り過ぎて居る様に思ふ。亦或人の想像して居るが如くに一部の人々の煽動によりて斯様なことが起つたとも考へられない。然らば如何にこれを説明すべきであるかといふに、私は次の如き説明が最も眞實に近いのではないかと思ふ。即ち群衆の中には藝者に對して何等かの嫉妬心を有するものが少なくないといふことである。勿論多數の者は單に花やかなる行列を見んが爲に集まつたものであらう。然し彼等は無意識の中に或種の嫉妬を感じて居るのではあるまいか。如何なる人と雖も今回の藝者が殆んど恐く醜業婦であることを知つて居る。然も此醜業婦は平素美服を纏ふて自動車に乘り、堂々と街路を横行して居る。彼等は恰も監獄に於ける囚人の如く一種の日陰者であるべき筈なるに、却て交際社會の大立物として待遇せられて居る。群衆中に彼等の行動を苦々しく思ふて居る者のあるとは爭はれない。更に或人々は藝者を以て富者の專有する玩弄物と見做し、富者の贅澤を憤慨すると同時に藝者を嫉視して居るのである。殊に婦人の一群は藝者が泣叫んで助を求むるを見て頗る痛快に感じ拍手したる者さへあると言はれて居る。兎に角男女に限らず藝者に對して一般に同情

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

のない事は明白である。即ち藝者を利用する人々を除くの外世間一般の人々は藝者に對して種々なる反感を有して居る此反感が偶然機會を得て爆發したのが即ち先日の出來事である若し警察が充分の警戒を加へて藝者行列に保護を與ふれば今後再び醜態を演ずることはないであらうが、政治家は宜しく群衆心理の動く所にまで充分なる注意を拂ふべきである。藝者に對する反感は必ず藝者行列の行はれる毎に其熱度を高むるに相違ないから、當局者は私共の勸告を容れ今後藝者をして社會の表面に横行濶歩せしめない様にするのが最も得策であると思ふ。

婦人參政權の必要を思ふ

婦人矯風會頭
廓清會副會長　矢島楫子

私は藝妓行列騒擾事件の起つた頃は、京都の方に參つて居ましたから、どういふ様な騒ぎであり、其程度理由などに就てよく存じませんが、民衆が其行列を蹂躙して甚しき凌辱を加へたといふ一事は、世間の餘程反省して見なければならぬ所であらうと思ひます。

ところがあの騒動の原因を、私共藝妓行列に反對した者等の廻し者の所爲だといふ様な噂が一部に傳へられたには全く驚入りました。私達は此話を聞いて『可愛相な事をしたものですね』と同情こそしましたが、どうして彼等を迫害する様な事を致しませう。若しも其群集の中に矯風會員や廓清會員が居りましたなら、極力彼等を其危險から庇つたのでありませうが、それすら恐らく一人も見物には行かなかつたかと思つてゐます。私達は彼等の職業の醜惡を忌みますが個人を助け救はんと努めてゐます。妄りに野卑な心を以て卑しい推測を下されるのには驚きます。

たゞ私は、あれ丈けの運動をしたにも拘らず、而も策源地たる東京に於て、色々な制限を加へたにしても、醜怪な賤業婦の行列を見るに至つたに對して、私の痛切に感じたのは『權利を有たない者の無力』といふ一事です。私は決して落膽は致しません殘念とも歎きません。昔ピーター大帝がチャールスに十二世に破らるゝや『彼は余に勝利の道を教へるのだ』と申したといひますが、私も亦此感に堪へません。

乍然熟々と考へさせられましたのは、英國に於ける婦人達の運動でござゐます。『權利のなき者の無力』を痛感する當然の結果は英國の同性が參政權獲得の爲めに身命を賭して奮鬪しつゝある上に、最も切實なる共鳴同感を覺へない譯には參りません。私は更に新しき勇氣を奮ひ起して、人類の幸福の爲めに、正義人道の爲めに戰ひたい覺悟であります。

歩一歩の向上

救世軍大佐
廓清會評議員
山室軍平

■民衆の藝妓觀の具象

棒程願つて針程叶ふといふが、獨りでやる事ならどうにでも出來やうけれど、何様一般公衆を相手の話とて思ふに任せず社會全體の低い調子を教育して高めやうといふ譯だから、先づ〳〵一朝一夕に行かないのは當然の事といはなければならぬ。其意味からいふなら、棒程願つても針よりかいくらか少し大きく叶つたに違ひない。勿論それは我等の理想に比べては遂に不滿足たるを免れないけれど、現實の社會としては私は敢て惡い成績とは思へない。

第一、二、重橋に入れなかつた丈でも、一般の奉祝行列に比べて異例に屬し、主張の一部が通つた譯である。處がはしなくも一大騷擾が起つた我等の主張に事實の上から裏書して了つた。それを新橋などでは廓清會や婦風會の廻し者がやつたんだといふてゐるとの事だが、そんな事があり得ない之は分り切つてゐる。あんな騷ぎのあつたに就ては私達は藝妓に同情を表してゐる位である。併し乍らどうしてあんな騷ぎを見るに至つたかといふと、畢竟人民が輕んじてゐるからで、醜業婦たる身分を顧みず、愼むべきを愼まず、出ぬでもよい處だと思ふ處に出て來るから、あゝいふ間違が起るのであつてあの騷ぎは挑發したのは何人でもない、彼等自身で、事實上の醜業婦、明るい處に出る可からざるものといふ感じが市民を刺戟した結果に外ならぬ。而してこれは今後にもあり得る事である。これを機會に當局者は今後に處するの道を學ばなければならぬ。

■創造し始まつた輿論

我等の今回の運動は、東京に於て失敗に終つたとしても、滿足な處が又可なりにある。而も最も不滿足な處、假へば甲府に於ける如く藝妓が縣廳に踊り込んだといふ樣な處でも、それが全般に是認にされず物議を釀し、各地々々で問題になつてゐるのであつて、要するに透徹したる眼を有する者は輿論か創造され始まつてゐるのを見逃す事は出來ぬ。

一體大多數の民衆といふ者はさう急に動くものでない、昔イスラエル人が埃及からカナンに這入る亞剌比亞の旅行が幾日かゝつたかといふと、實際は二週間の道程に過ぎないのださうであるのに、四十年もかゝかたと記されてある。多數の民衆を動かすにはそんなものであるに違ひない、然るに社會の有識者は眞面目に藝妓問題を考へて彼等が實事上の散娼たるを認め、之を公の席から排斥せん事に心からの同意を寄せ

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

た者が前號に見るが如き多數であつた事は、我國の社會に嘗てない現象で、これには本會の運動が與つて力あるは申す迄もない。それにつけても斯かる運動を一時的の火花の如きものたらしめず、御大典祝は濟んでも何處迄も繼續して、一時の成敗利鈍などに落膽失望するが如き脆弱な意志、淺薄な主張でなく、一難を經る毎に勇氣を倍加して歩一歩理想の實現に努力するの覺悟がなくてはならぬ。

■大正年間の事業

此間も或る雜誌社から『大正年間に改めなければならぬ事は何か』といふて來たので、私はやはり其事を答へた。即ち事實上の醜業婦たる藝妓が、自ら欺き世を欺き今日の跋扈を見るのは家庭の不幸國家の禍である、彼の如き明白なる散娼を藝人扱にして白晝公會の席に出入さするやうなことはどうしても改めなければならぬ。

これと共に時勢遲れの奴隷賣買を何時迄許して置くのであるか、僅な金に代へて身を賣るの賣らすの、買うのといふ事を何時迄やらすのであるか、殊に人の娘を賣買する奴隷賣買業者が、今尚實業家扱ひをされ、帝都の府會議員となつてゐる一人をさへ私は知つてゐる、斯樣な者は一日も早く英國に於けるが如く皮の冠つた鞭を以てお尻を引叩く位の動物扱にする程度に社會的良心を發達させなければならぬ。といふてやつた。私が特に府會議員の事を思ひ出したのは斯ふいふ事實があるからで、洲崎の本金樓と云へば同地で二三の全盛を爭ふ大籬であるが、洲崎の三高尾と呼ばれ、小說にまで出された全盛並ぶ者なき菜といふ女が、一朝病を得るや弊履の如うに厄介物にされ、碌に醫藥も與へずして遂に恨を呑んで死んだといふので、其親兄より私に宛てゝ事情を訴へ樓主の非道慘忍に悲憤の淚をこぼした事があつたが、其時の相手が田中信次郞といふ名前であつたのに、府會議員選擧に於て非常なる高點を以て當選した人が同名の人であつたので私の記憶に判然してゐるのである。(勿論名儀は本金樓は他人の名前になつてゐるさうである)

困難なる救濟事業

序に申上ぐるが、一昨年救世軍の婦人救濟係を伊藤大尉に任じてからだけで、今日迄既に三百有餘人を救濟してゐる、三百人といふ數は決して少くはない、私は大尉が、不斷に遊廓から財物の誘惑を受け、而も一方にはいつ命を取るか分らぬといふ樣な間に在つて、常に忠實に自家の任務に努め、此多數の救助をなし得た事に就て、同君に多大の敬意を拂はぬ譯に行かぬ。而して此三百人の中既に材料の充分なるものが二百五十人に達してゐるから、三百人になつたら、纏に本誌に書いた百人研究の一層精密なる三百人研究を、公にする積りである。

◎聖書日々實行訓　故小林富次郞翁の愛讀されたる書入聖書は、今は遺族の家寶として大切に保存さるゝ所なるが、之を其儘にかむも何となく惜しまるゝ心地すとて、先頃米中尾清太郞氏が、此書入を整頓して、一冊のカレンダーブックを編纂され、聖書日日實行訓と題し既に十一月末銀座書房より出版したりと云へば、吾人が絶えて久しき翁の面影に接するの機會も近きに在るべし。

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

風俗を呪ふ藝妓行列

慶應大學教授 向軍治

今度の御大典に對して、藝妓者流をして人目を聳かすべき行列をなさしめ、此の神聖を汚すが如き行爲を許したるなどは、實に國家の威信と、面目とを害するの甚だしきものである。然かも其行列を保護すべく、援助すべく、人民の生命財産の安全を保障すべき、行政の、機關たる警察力の活動をなしたるが如きは、其非常識も又甚だしと云ざるを得ない。況や、藝妓行列の先頭に騎馬巡査を立たしめ、當日は麴町丸の内に入るべき通路に、祝意の誠意を籠めたる良民の交通遮斷を執行したるに到つては、寧ろ狂氣の沙汰である。加之斯く迄陛下の赤子を苦しめ、斯く迄醜業婦を保護して、尚且行列の大混亂を生せしめ、怪我人さへ出し彼等醜業婦の穢れたる血を以て、宮城前を汚したる如きは、誠に畏れ多き事で、當該官たる警視總監の進退を左右すべき責任問題である。

日本人はいつまで春夢が醒めないのであらふか、此の藝妓行列の如きは聖代の一大不祥事で、實に人道の由々敷大問題である。然かるに日頃八釜敷道德論を絶叫するものでさへ一言も發しない、何と言ふ甲斐のない國民であらふ。

政府も政府である。貞操の事は教育でも法律でも乃至は宗教でも、一樣に其重きを論じて居りながら、貞操を鬻ぐ醜業婦を行列せしめ、之れを極力保護せる如きに到つては、其矛盾も甚だしい。斯くの如くんば、國民は何れの方面に進むべきや、實に方向に迷はざるを得ない。我輩の知己である、某外國人は今度始めて來朝して、不圖藝妓行列を觀、日本は武士道の精華で、道德問題は非常に嚴格である由を兼て傳聞してゐた。然かるに、御大典に對し醜業婦の行列を許すさへ畏れ多きに、況や、彼等を保護する爲め、良民の交通權を遮斷するが如き、非常識の官吏を頂き、國法で與へられた、權利を蹂躪せられながら一言も發しない。政府が政府なれば、國民も國民である。實に權利の觀念がないには一驚せざるを得ない。之れが法治國であるといふのは言語同斷である。又如斯は人道を呪ふものであると。巧みに揶揄されたのには有繫の我輩も冷汗を流さゝるを得なかつた。我輩も日本人である、帝國臣民である以上、實に此の恥辱に對して憤慨に堪へず、一矢報ひんと欲したが、如何せん現時の有樣では御說の通りないので、良心の前に默せざるを得なかつた。

冀くば國民たるものは一日も速かに自覺して、此の恥辱に報復し得る樣になられたい。特に廓清會員の奮鬪を望む。

會告

十二月十日、午後六時半、府下龜戸天神橋側龜戸幼稚園に於て、廓清會江東在住者（本所深川方面）の懇談會を開く、來會者な歡迎す

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

大道に氾濫する下水

本郷教會牧師　海老名彈正

私が今回世界を歷遊して居る間に、日本國民として最も殘念に感じたのは、日本が藝妓の國として歐米各國に知られて居る事である、文運の隆昌な事や陸海軍の强勢な事が知つて居るのは實の一部上流社界にある人々で、國民の大部分を占めて居る中流以下へは單に藝妓の日本として知られて居る、之れ果して誇るべき事であらうか、世界の一等國と自負し乍らそれが社界のペチルスたる藝妓によつて、世界に紹介され記憶せらるゝのは大なる國辱と云はなければなるまい、

美術か醜術か

私は世界到る處で『藝妓とは何ですか』と云ふ厭な質問を受けて如何に赤面し如何に答解に苦しんだか、南米ペイノスファレスの郊外にある或米人の所有に係る日本風の別莊を見物した事がある。建築庭園とも巧みに我國獨得の雅致を現はし坐ろに故國に在るの思ひを感ぜしめたが、座敷の床の間に麗々しく飾られた遊女（徳川時代）の畫を見た時には轉た慚愧の情に堪へやらず、云ひ知れぬ國辱を感じて思はず戰慄した。此畫の遊女は現今の日本に存在する者でなく、日本特有の美術として海外に持出されて居るのであるが、苟くも一國の美術なるものが此の如き醜惡なる繪畫を以て代表されて居るのかと思へば、私は所謂日本美術の眞價に就て怪訝の念を抱かずには居られない。こんな遊女などを題材に取つて恥ぢない畫工の品性が、如何に賤劣であるかは云ふを須たないが、此畫を見て怪しまず、斥けず、寧ろ贊迎し謳歌し、日本古美術の眞髓など〻誇つて海外に迄も其醜骸を曝さんとする社會の腐敗墮落は眞に痛歎の限りである。倫敦巴里の美術館へ行けば古今の名匠が筆になれる婦女の畫は無數にあるが何れも純正なる女性を描いたもので、何れを見ても此れを見ても一點卑賤なる分子、汚れたる肉の色を發見する事が出來ない、何處となく氣高く上品に畫かれて居るから見て居つても誠に心持ちがよく、其純潔なる女性美にチヤームされる位である。

同情す可き青年

然らば歐米には藝娼妓なるものはないかと云へば之に似たものがないではない。都會には大抵あるけれども恐く社會の裏面に隱れて日本の樣に公然濶歩して居る所はない。地下を流るゝ下水の樣に人目の屆かぬ裏面に存生して居るから、容易に外來人の眼に觸れず如何にも都會其ものが清潔に感じられるが、若し此下水が人眼を憚らず大道を貫流するとしたならば其臭氣果して嘔吐を催さずに居られるだらうか。

然るに日本の都會では殆んど此汚れたる下水が、地下に隱

れすして市街の中央を流れ公々然と其恐るべき臭氣を社會に發散して居る。封建時代の遺物かは知らないけれども市街の最も繁華な部分に妓樓と商家と軒を並べて居る都市は今も猶決して少なくない、學校の隣りに遊廓があり、寄宿舍の向ふに藝妓町がある位な事は普通である、耳に絃歌の聲を聞き鼻は緑酒の香に咽び、眼には忌むべき嬌姿を見せられ乍ら勉學修養を強ひらるゝ現下の日本學生は眞個不幸の極みである、かく少年時代から花街の内容を知つて居る目今の青年は、校門を出でゝ社會に踏出すや容易に彼等が誘惑の網にかゝり、其一顰一笑に弄殺せられて可惜有爲の才を抱き乍ら多望の前途を誤るものが尠くない、誠に痛惜極まりない事である。

人道の敵社會公共の敵

啻に之のみならず罪惡の陰には殆んど大部分彼等の毒牙が潜んで居るのを看過してはならぬ。日々新聞に現はれる三面記事に徴しても、如何に彼等が慘烈なる害毒を社會の各方面に撒布しつゝあるかは想像に難くない、東に飛行將校の情死と云ひ、西に下關郵便局長の費消と云ひ、近くは大阪に於ける岩下一派の背任と云ひ、一枚の黑幕を切つて落せば其處には惡臭鼻を撲つ彼等の醜骸が横行して居るではないか。

敬愛せる夫を家庭から奪はれて泣く妻もあれば、力と頼む兄を其手から攫はれて悲しむ妹もある、風雨幾十年を手しほにかけて育て上げたる最愛の我子を、其膝下より掠め取られて祖先の靈前に號哭する母もあるだらう。一人の男子が彼等の一笑を購ふのは、單に男子一人の損害のみでない、其父母其妻其弟妹は常に涙の乾く隙もなく、曾ては春風駘蕩たりし家庭の平和と幸福とは遺憾なく蹂躙せられ、暗雲低く簷を繞つて家の中は鬼哭啾々の音に滿たされる事となる。吁之れ恐るべく憎むべき人道の敵社會公共の敵ではあるまいか。吾人は此公敵をして公々然大道に跋扈せしめず、速やかに社會から葬り去る樣に努力しなければならぬ。

會告

今般左記の本會役員及會員諸氏は、平素の勳勞を認められ、頭書の通り授爵叙勳の光榮を荷はれたるにつき、會員諸君に報告し、謹みて賀意を表す

男爵 顧問 森村市左衛門氏　勳三等 評議員 江原素六氏　藍綬章 評議員 山室軍平氏

勳二等 會長 島田三郎氏　勳五等 評議員 原田助氏　勳六等 會員 津田梅子氏

勳六等 副會長 矢島楫子氏　勳五等 評議員 元田作之進氏

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

たゝかひの跡

廓清會長　島田三郎

積年の慣習を一時に全滅せしむるといふ事は、何事であつても困難であるが、娼妓絃妓に對する過てる慣習も亦容易に抜く事が出來なかつた。我々は今次の御大典に際して有志の諸君と共に社會を廓清するの擧に一部の力を致したけれども社會の組織に深く喰込んだ藝娼妓の制度は、容易に之を制限する事を得ずして、種々なる士君子の眼を掩ふ可き企てが隨所に行はれたのは、痛恨の至りである。併し乍ら一面より見れば意外の反響があつて、社會を指導するに足る各方面の名士が大に努力せられ、本誌の記事に現はるゝが如き賛同を得殆んど全國を風靡するの勢ひを現したのは、十年二十年の古へに比し時代の遷移驚く可きものがある、即ち大體に於ては極めて有効で、殆んど其外廓を陥いれた感がある。

東京に於ても若し此警告がなかつたならば、藝妓の行列は連日行はれ、更に宮城の下に迄も繰込んだであらう、それが流石に神聖なる御儀式の行はれる間は白晝に其姿を現はす事が出來ず、僅に一日の許しを得て而も宮城近く進む事は制止せられ、馬場先門外迄進む事になつたが、それすら意外な混雜を生じて彼等を大に失望せしむる事に終つたのは、尚正義の一部の勝利と云つてよろしい。

□　□　□　□

京都に於ては更に好成績であつた。人も知る如く京都は絃妓舞妓の勢力が極めて盛んで、從來は公會の席に必要の機關の如く思はれてゐた。されば今回も府廳内に開會する祝賀會も、最初は市内各遊廓から多數の藝妓を狩り出して、杯盤の間を斡旋せしむる計劃であつたと同地に勢力ある日出新聞は報じてゐた。然るに我々同志の警告と前後して日出新聞亦其事の不穩當を論じたる爲めに、知事は豫定の計劃を變更して嚴肅の祝意を表する事に改めたので、日出新聞は此知事の反省を稱揚してゐた。又京都に於ける凡ての御儀式が終つて市長が貴賓を招待して晩餐會を開いた時の如きも、宮殿下妃殿下方も御臨席遊ばされたのであるが、何しろ場所が八坂倶樂部であり、八坂倶樂部といふのは祇園にある演藝場であつて、場所と云ひ倶樂部其物と云ひ、定めし餘興には絃妓が出る事と市人は思つて居つたのであつたが、實際は全く豫測に反し、一切絃妓の影すら見なかつたのは、流石に貴賓を招待するには此種の者を入れぬといふ嚴肅なる思想の現はれであると解する事が出來たのは愉快であつた。

□　□　□　□

東京、京都に於ける事實は斯くの如くであるが、岐阜縣と云ひ神戸市と云ひ其他各地方に於てはより以上の結果を見た

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

所も少くない。私自身の親しく經驗した一事實を語れば、栃木縣足利町に於ては、土地の藝妓が屢々行列等の許しを得たいと出願したけれども、其地の有志は之を不可とし、警察署亦斷じて之に許可を與へなかつた。爲めに藝妓側にてはいたく不平の聲を擧げてゐたやうであるが、地方の有志が警察の後にあつて其擧を助けたから、遂に藝妓等の企ては行はれなかつた。これは消極的正義の勝利と見るべきであるけれど、事は之に止まらず世人の知るが如く足利は古來千年以上の國學の道物の建築のある處で、足利學校並に其聖廟は天下に知れ渡つた地である。玆には支那に亡び日本にのみ存する珍奇の古書があるのであるが、是等を永久に保護する爲めに御大典記念として新に圖書館を建築して古書保存の保險に供する事とした。且つ之を其開館の式と共に孔子の祭典即ち釋奠を行つて、積極的に一種の道德運動と社會改革の擧を擧げる事になつたのは如何にも愉快で、大正會に署名した井上哲二郎博士と自分とが其講演に招かれ、十月二十三日に釋奠と開館と講演とを一時に行ひ、市内の嚴肅なる紳士淑女は非常なる喜びを以て、御大典を記念する此擧を祝したのである。

此等は最も記臆す可き活動であつて、大正會の擧は如斯反響を各地に齎らしたと思ふ。弊害を一時に破る事の出來なかつたのは止むを得ぬ。私は同志の警告が決して無効に終らなかつたのは滿足すべき事であると思ふ。

國家の深憂

廓清會顧問　森村市左衛門

今日の頽廢したる風儀は維新當時より導かれて來たのである。藝妓は名の如く藝妓である。茶屋では呼ばれなかつた。處で九州中國邊の田舍侍が、京大阪に這入り込んで來るに及んで、藝妓を娼妓にして仕舞つたのである。それがだん〳〵江戸にも浸潤して來て江戸の藝妓も亦同じものになつて仕舞つた。

藝妓の風が紊るに從つて又一般の人の考へが段々に墮落して下品になつて來て、此頃も或る席上で『いつ迄も元氣を盛んにして居るには若い婦人が一番藥だ』と、恬として恥ぢざるのみか、却つて誇り顏に曰つて居る。之が果して國が興る徵候か。但しは滅びの兆しか。殊に遺憾なるは老人や壯年の輩がそんな考へなのであるから從つて今の青年がそれ等を一向に惡いことゝいふを知らず、だん〳〵さういふ惡風に染み行きつゝある事である。氣の毒に堪へぬと共に、國のために實に深憂に堪へぬ。

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

失敗乎成功乎

廓清會理事　益富政助

吾人が今回の、大典奉祝準備矯風運動は、端を四月京都に開かれたる日本基督教婦人矯風會大會の決議に發し、超て九月廿八日の衆議院議長官舍の本會役員會から起つたのあつて運動の經過は既に報導せられた處であるから重複を避けて茲に省くが、さて此運動の結果は如何といふに、吾等は實に徹頭徹尾感謝の外はない、即ち今回の運動は大なる成功である。

第一、斯の如き運動を起し之れが爲に活動したる事、只それだけで非常なる成功といへる。即ち如何に吾等が活動の結果を安く見積つても成功といへる。世には我國の風俗の現狀に對して滿足せず、風紀振作のために努力する人があるといふ事だけでも、普ねく之れを世に知らせる事が出來た。

第二、以上掲げた通り實に我黨の主張に對し斯くも多數の贊成者を得たる事は又實に成功と稱せざるを得ぬ。我々は固く信ずる、風教刷新の氣運は之よりして、必ず高まつて來るに相違ない。

第三、若し我等が一向之に關渉せず、之を放任しておいたならば、どんな事になり行つたであらうも知れぬ。例へば東京市だけに就て見ても警視廳は藝妓行列を許し乍ら始めは兎も角も之を十六十七の兩日に限り、更に十六日一日に之を制限した如きは、云ふ迄もなく運動の結果と見ねばならぬ。

第四、其行列の裝束の如き素より我々は之に滿足するものではない、けれども警視廳としては出來るだけの注意と制限とを附した事は事實である。

以上は重に行列問題に就ての効果であるが更に奉祝會に就て見れば。

第五、各府縣大抵藝妓を侍せしめなかつたやうである。而して侍せしめなんだために種々の物議を醸した處さへもあるまだ凡ての報告を得ない故に充分でないが。要するに大體からいへば、奉祝會の當局者は先づ以て出來るだけは嚴重にやつた積りであるに違ひない。

或は大阪の如き例を擧げて、一向に貴効果はなかつたではないかと、いふ人もあらうが併し大阪で斯の運動をやらなんだら、もつと甚だしい事になつたかも知れぬ我等の運動によりて漸くあれだけにでも止まる事が出來たものと見れば、せめてもの〻慰安である。

道樂者はどう異見して見ても道樂者であるとしてそれが八かましう異見されて、其情婦を家庭に引張り込んで來ないだけでもマアよいと見ねばならぬやうなものだ。

之を要するに今回の運動は大なる成功と認むべき理由がある。一體我々は自分の習慣、而も自ら自覺して矯めん事を志

して居る處の習慣すらも矯正の目的を達するには仲々困難である、況んや幾有萬を以て作つて居る社會而かもまだそれを自覺もして居ないものを、やめさせよふ婦めさせやうとする事の如何に困難であるかは押し圖られやうと思ふ。

從つて此處迄來たのは大成功であつて、之れ一に時勢の進歩上帝の恩寵と深く感謝する所である。尚大正會の事であるが、之は多く廓清會の姉妹事業として繼續され、矢張社會の風教のために盡瘁する事になる筈である。廓清會は制度改廢即ち消極的、戰鬪的の方面を受持ち、大正會は積極的に風紀振肅の運動を續け即ち一は外科的の治療を社會に施こし一は内科的の治療を與へやうとかするのである。多分年内に盛大なる發會式を擧ぐるに至るであらう。

最後に一言を加へなければならぬのは、此運動の財政的方面である。これは豫而矢島先生から寄附せられ矢島基金として保存してあつたものを、此時こそ用ゆ可きの秋だらうといふので、之によつて今度の大なる活動が生れたのである事を告げ、以て會員諸君と共に矢島先生に感謝したいと思ふ。

新年壹月號の盛裝

△大正四年の回顧……………島田三郎
△大正五年の覺悟……………安部磯雄
△男女交際の新道德…………浮田和民
△世界最古の法典と倫理思想……油谷治郎七
△貞操の意義及價値…………内ケ崎作三郎
△遺傳說と婚姻法……………小河滋次郎
△獨逸の兒童敎育……………三田谷啓
△兒童敎育の困難……………安井哲子
△亞米利加の婦人……………海老名みや子

等を始め十月號以降除り醜業婦問題に沒頭したる感があつたので新年號より更に純潔清新なる讀物を掲げる筈である。而して更に二月號紙上に於ては全國の風敎狀態を各府縣別にして數字上から種々の興味ある研究的の統計を掲ぐるであらう。

◉有婦姦の請願

矢島楫子女史は十一月上旬に自ら關西地方に出馬して今回御大典拜觀人の無料休憩所を設け、又神戸では旗の日會の賣上利益約九百圓を投じて港外碇泊第一艦隊乘組兵員諸君を招待する抔、活動頗る目覺しいものがあつたが、今や議會も開かれたので、女史は又もや例年の一夫一婦の勵行法を議會に請願する準備中である。女史は相變らず元氣な調子で『矯風會が毎期の議會に請願する妻の姦通は嚴罰して夫の姦通は不問に附さると云ふ今日の不具なる刑法の改正及び民法中の或る部類に一夫一婦の精神に基いて二三の條項を加へるか、又は現在の諸項中へ其意味を追加して欲しいと云ふ願は私が議會開設の初めから唱道して來た事で、夫れが實施さるると否とに拘らず何處迄も私は續けて行る心算です、恰度今から三十年前でした箕浦勝人氏が漸次に政界に隆々たる名聲を揚げて來られた頃に、私は在外賣淫婦の取締に就いて氏に御相談したとがありましたが氏も非常に好意を表されて取締の勿論必要であるが、取締と同時に其婦人を然らば如何にして正業に就かせるか其法があるかとの問があつたので私は若し取締さへ出來れば私の方で婦人を收容する手段がある由を答へたとがあります。請願の件も或人から是は有力な政治家に依頼して法案として出した方が宜からうとの忠告を受けた事もありましたが、江原さんに相談したら左樣急がずにお行りなさいと云ふ事なので、例年の通り今期議會にも斯樣に請願書を蒐めて、貴衆兩院に二冊宛四冊を出すとになつて居ます』

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

藝娼妓問題に對する來翰（三）

左は前號締切以後廓清會本部並に大正會假事務所に宛て寄せられたる各方面の代表的名家の書翰である。事は既に過去に屬して了つたけれ共、如何なる人が如何なる思想を懷いて居るかを知るのは決して無用の業ではないと思ふ。

貴族院議員之部

伯爵 貴族院議員 正親町實正

御大禮民間奉祝に關し御尋の事項中
第一項は贊成仕候。
第二項は猶研究の必要可有之候。
右及答候也。

學者教育家之部

東京府立第一高等女學校長 伊藤貞勝

拜啓益々御清穆奉大賀候。就ては今回の御大禮に際し醜業婦をして奉祝の爲め催さるゝ公會の席を助けしめざる事其他凡て風俗を紊亂する行動の取締を嚴重にする事は至極御同感に存候。該趣旨貫徹せしめ度切望に不堪候。先は御回報迄。

國民英學會校長 磯邊彌一郎

拜啓貴會の御趣意最も小生の贊成する所、我國の陋習を一洗するの機會は此時に在りと相信じ候。早速御返事可申上筈の處先月來取込み不覺延引致候、敬具。

文學博士 波多野精一

拜啓御問合の件に對しては謹んで贊意を表し候。早々。

文學博士 大槻文彦

（一）大禮奉祝の席に藝妓を侍せしめぬ事無論御同意。
（二）公娼廢止、談何何容易。

小樽高等商業學校長 渡邊龍聖

贊成。

京大教授法學博士 河田嗣郎

拜復、小生は『婦人問題』の著者として婦人解放の熱心なる主張者に有之候て、從つて娼妓制度の如き人を物件視し、婦人の人格の獨立を無視し若くは滅却する奴隷制度の遺物には根本的に贊する能はざる者に御座候。此段簡單に得貴意候。

文學博士 金澤庄三郎

拜復旅行中にて御返事延引仕候。御申越の件は至極贊成の事と存じ候に付何分の御盡力切に祈上げ候、右御答まで。

熊本高等工業學校長 川口虎雄

拜復貴翰に御送付相成候御大禮奉祝心得中、娼婦藝妓の類に關し贊否御問合の趣拜承致候、右は人權を蹂躪せざる範圍に於て御趣旨贊成致候。右貴答迄

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

如斯に候。

帝大教授 工學博士 高橋豐吉

御照會の趣旨贊成致候。

帝大教授 文學博士 中島力造

拜復御問合の件左の如く御返事申上候。第一項には全然贊成に有之候。第二項に就ては速答申上兼候。

著述家 内田貢

貴問に答ふ。藝妓を公會の席に侍せしめず、且異裝の行動を取締るは當然也、故に論議する餘地なし。

第三高等女學校長 小林盈

拜讀醜業婦をして公會の席を助けしめざる事、及び風俗紊亂の行動を取締る事は差し當り尤も必要なる急務と存候。公娼廢止の件に付いては餘弊を取締る方法如何が甚だ困難なる問題にして更に大に考慮を要する事と存候。拜復。

法學博士 美濃部達吉

一特に神聖を要する儀式學生の會合等には藝妓を列せしめざるを可とするも、其の他の一般宴席、又は其の他の會合に其の列席を禁ずべき理由を見出さず候

貴問に依れば藝妓即ち醜業婦なりとのことなれども、藝妓を以て直に醜業婦なりとは如何なる根據に出づるかを知らず候。若し之を醜業婦なりとせば天下の公人に醜業男の餘りに多かるべきを恐れ候。

風俗を紊亂する行動を取締るべきことには異議なきも其取締を特に嚴重にするや否やは容易に斷言し難く候。

二公娼制度の全廢には贊成致兼候。

女子高師教授 文學博士 下田次郎

(一)の事贊成。

東京府師範學校長 鈴木光愛

拜復、御申越の件に就ては第二は精神に於て贊成仕るも尚十分の講究を要する事と存候。第一は至極贊成に有之候間、左樣御承知被下度右御回答申上候。

文學博士 關根正直

貴葉拜見致候、御旨趣は至極御同意に有之候へ共唯今は甚多忙篤と御話を可申上時暇を得不申候に付不惡御諒家願上候、御趣意は此處に贊成と申上げ置くべく候。

實業家之部

弘前第五十九銀行頭取 芹川得一

贊成仕候。

縣知事 警察部長 之部

滋賀縣知事 池松時和

御趣旨贊成に御座候。

樺太廳警察部長 井本滿助

拜復御大禮奉祝心得方中娼婦藝妓の類に關し、遠慮方御垂示の趣、至極尤の儀に有之、贊成御警告に列るべく候敬具。

滋賀縣警察部長 得能佳吉

拜啓御會の御意見に贊成の意を表し候

香川縣知事 藤本充安

貴諭の趣、敬承仕候。御趣旨は大體に於て贊成仕候。

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

福井縣警察部長　後藤隆三

至極同感に有之候、唯今日之を實行せしむるとは稍困難の事情も可有之候

長崎縣警察部　齋藤守圀

拜啓御趣意の趣、賛成仕候。雜務に取紛れ御回答遲延の段御容謝被下度候

縣會議長 市會議長 市長 之部

福岡市長　井手佐多

拜復、御大禮中公會公祝所に藝妓杯を以て幹旋せしむるは不賛成に候へ共、十七日以後に祝意を表する爲めは、如何はしき風體等をなさずして大道を練行く等は差支なしと存候。

四日市々長　飯田盛敏

多衆會同の祝宴等に婦人の出席なきは花なき春の如く如何に沒趣味に可有之、左れど我邦の現狀として淑女の社交に參加する機會は極めて乏敷候。席上演技幹旋の任に當る藝妓も亦刻下缺ぐ可からざる一機關と存せられ候。小生は彼等を以て必ずしも醜業により立つものとは相認難候。又彼等にして醜行を敢てするものあるは專ら招聘者の陋劣なる不心得に基くものと存せられ候間、小生は一般招聘者の心意を公明にし、彼等をして只管藝術家として單に社交機關としての本分を完ふせしめん事を切望する者に御座候。若し彼等にして醜業婦たらば其對手たる滔々たる我上流の所謂紳士なる者の多くは之を醜行者と認むるの外有之間敷、小生は寧ろ是等醜行者を除斥遠慮せしめて、以て此曠古の御盛典を祝度存候。

小倉市長　龍岡信熊

御來意の趣拜承候、然るに十一月十日より十五日に至る間は國民擧つて靜肅に敬意を表すべきは御同感に有之候得共十六日以後に於ては天下同慶共歡協樂を旨とするは御旨示の通りに付き、御趣旨を發揮する上に於ては彼是人の區別をなすべきものに無之と相信居候間、來文の御趣旨には御同意致兼候。

濱松市會議長　竹山平八郎

拜啓益々御清榮奉賀候陳者御來旨の趣誠御同感の至り賛成の至りに存奉候延引ながら御廻答まで早々。

松江市長　高橋義比

拜啓御來示の趣には賛成に付き十分實行致し度と存じ候も多少力の及ばざるもの有之可くも御諒察下され度候敬具

三重縣會議長　宇佐美祐次

拜復十月十二日御照會の御大典に際して敬虔なる祝會を擧行せんため世上往々見るが如き絃妓等に周旋致させ候儀は無論然る可からず御主旨賛同申上、普及相成候樣盡力を祈り候。

大津市長　内多正雄

複啓兼て御大禮奉祝に關する御來示之件は、主旨に於ては素より御同見に候へ共、娼婦藝妓も帝國の臣民として奉祝の至誠を捧ぐべきは當然に有之、強て之を妨ぐべき所以無之、要は國法の許す限り上下同慶共歡協樂、只其の極大禮の尊嚴を汚し奉るが如き特に彼等に止らず勿論一般臣民の深く留意すべき所に候

高知市長　藤崎朋之

拜復御申越被下候件は主義に於て無論賛成の次第に付可成右樣指導可致候

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

得共、同主催之宴會等は其都度國體の協議に於て取捨可相成儀に付、今回の件とても豫め具體的御答申上兼候。不惡御了知相成度此段御答申上候　草々。

徳島市
市會議長　小出儀一郎

拜復十月十二日付を以て御警示之趣には贊同を表し候　乍延引貴答迄。

青森縣會
議長　阿部武智雄

謹啓今般の御即位大典を奉祝可致、我等臣民の深く敬意を可表要點御注意被下候段、謹而御同意申上候と共に厚く御禮申上候。尚當縣有力の新聞紙上にも轉載廣く一般に警告致し御厚意に添ふ樣致し度候。

高田市
市會議長　宮川小一郎

御照會の件未だ俄に贊同致兼候。

日刊新聞之部

東京毎日新聞
編輯局　川島友三

拜復本社々長目下不在に有之御返答申上兼候へ共小生の愚見申上候間左の如く御承知願上候。贊成。

北信毎日新聞社　武市如意

拜復、藝娼妓輩の大典奉祝に關する件は大體に於て御意見贊成に候へ共、矢張り陛下の赤子に候へば、其職業境遇の爲、祝賀會の上に參加するを得せしめざるは、或は酷に失するの嫌無之に非ずやと存候。此點に就ての高見拜聽致度候。尚右の如き醜業婦の存在に就ては、其罪の多半は社會に有之べきかと存候、此に於て有効なる社會改良策の必要を感じ申候。其邊の御高慮如何。是亦拜聽致し度候。小生は藝娼妓を惜む者に無之、憐れむべき者從つて其救濟を望む者に候。

群山日報社長　高洲規

拜復本月十二日附芳翰今上天皇陛下御即位の大典は曠絕の盛儀天人共觀四海同慶の嘉會に有之、國民は最も慇懃に最も恭虔に祝意を表し奉らざる可らず御來意固より贊襄する所に候

北海旭新報社長　中島民二郎

貴會益御清祥之段賀上候

貴會の御趣旨に對しては、小生は誠心を以て贊意を表示致候と同時に、此擧が有力眞摯なる諸名士の首唱によりて廣く提示せられたるを悦ぶものに御座候。而して小生は喜ぶ可き報導の一を貴會に呈するを愉快と致し候。其は先月十五日當旭川區に於て奉祝方法を協議せるに際し區會議員一同は貴會の御趣旨と略同一なる申合せを爲したるの一事に有之候。當區に於て既に然りとせば、以て當地方一般の空氣も稍證するを得べきかと被存候。之れ即貴會の御趣旨の當地方にまで徹底したるものと見做し得べく、會心の至りに御座候。

佐世保日々新聞社　永安恕

實行出來得れば至極結構と存じ候。

山形市　山形新報社

御大禮奉祝心得方に關する、御趣旨贊成いたし候。

山形市　山形實業新報社

贊成。

松江市　松陽新報社

贊成。

仙臺市　仙臺日々新聞社

拜復御申越の趣至極御同感の至りに堪へず候。右御返事迄。早々。

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

驚ろき入つた大阪市奉祝會

益富生

本會が發したる警告文『即ち娼婦藝妓の流をして紳士淑女と交互し、以て公會の饗宴を助けしめ、歡樂を極むるの擧となすが如きは、今回の祝會には之を斥け度く云々』との意見に對し、大阪市長池上四郎氏は『御趣旨の程は至極結構と存ぜられ候』と言ひ越されたり、又市會議長山口房五郎氏よりは『御申越の件に對し此に賛成の意を表し申候』との御意見であつて、大に感心して居た處が實際大阪市が行つた處をば新聞紙上で見ると、只呆然として驚くの外ない。試に左の記事を見よ。

大阪市奉祝會は既記のごとく十八日天王寺公園内において擧行されたり市にては公園逢阪門前に紫宸殿に象れる大緑門を又會場三ケ所の入口前にもそれ〳〵緑門を設け無數の國旗を交叉し(中略)

當日主人役の池上大阪市長は徐に式壇に起ち祝辭を讀み次に大久保知事來賓を代表して鄭重なる祝辭を述べ池上市長は再び式場に起つて聖上陛下の萬歲を三唱し一同之に和して式を終り食堂へと繰込めば開宴に先だちて大饗の御式に倣ひ來賓一同へ白酒黑酒の饗ありそれが濟むと一齊に折詰が開かれ南北各遊廓の藝妓雇仲居(賣春婦)四百數十名いづれも白襟黑紋付の盛裝で「お目度う」「萬歲」とお酌をして廻る誰一人藝妓、淫賣婦)排斥論者らしい顏をしてゐるものは無く歡聲湖の如く涌いて食堂を吹き飛ばしさうな勢ひなり、その汐合を見計つて南地餘興場の柝を一時に切つて落し南地八千代、秀勇、多美三の「栗餅」北新地豆力、豆樂の「乘合萬歲」をはじめ新町堀江各遊廓藝妓(淫賣)の舞踊に續いて天神講中の寄附に係る太神樂の獅子が六頭二百人の勝員附添つて場内へと練込み物々しき祓式を終りて太神樂を奏し陽氣な事限りなく斯く午後三時過ぎ漸く退散を始めたるが當日來賓は市内に於る各階級の知名者を網羅し總員二千數百名に上れり(中略)伊賀夕陽丘校長が或人に「今日は教育家も天下晴れて藝妓淫賣の踊が見られます、東京では女學校へ體操の代りに舞踊を入れろといふ說もある位ですが大阪では中々窮屈ですからネー」と笑つてゐる。

池上市長は場内で客を受けてアッチコッチに惠比須顏を振り向ける、其處へ北區から天神講の太神樂が獅子六頭で人數が百名程チヤンチキ〳〵で練込む忙しいのは模擬店ばかりで四廓から五十人宛二百名の藝妓(淫賣婦)が宴會場に先廻りしてお客樣の御入來を待ち欠伸して居る、午後二時式が濟んでから餘興には太神樂の外に南、北、新、堀江藝妓(淫賣)の踊りで賑ふ」活弧は試みに入れて見た。からして讀んで見たら多少は自分達の致した事が果して奉祝の方法共宜しきを得て居るや否やが分るであらう

思ふに市長にせよ、市會議長にせよ、前記の主義、嚴肅なる精神でやる積りであつたのが多分多勢に無勢で致し方はなく、こんな事になつたのであらうとは思ふけれど、之は又餘りの『發展』なので實に驚き入るの外はない。藝妓が歷然たる淫賣婦である事は、前々號及び前號に於て十分に說明しておいた。よしまた吾人の辯明を待つ迄もなく『南北各遊廓の藝妓雇仲居四百數十名』の其淫賣婦たる事が賢明なる大阪市中の各代表者達に分らなかつた筈はあるまいに、さりとは思ひきつた事を致したものである。我々は東京で警視廳が藝妓行列を許可した事すら遺憾千萬と思つて居るに、之は又何といふ失態であらうか。併し又岡山市にては岡田市長は斷然藝妓の奉祝會參列を拒絕し却つて藝妓側の怒りを招いて居るとの事である。泥棒が巡査に捕へられて怒るやうなものであらう。

Digitized by Google Original from COLUMBIA UNIVERSITY

幻滅の悲劇

晶子女史と原口教授

伊藤江南

■晶子女史の卑劣

▲藝妓行列問題は全國に亘つて是非の聲喧しく、意外の人達が自ら人格識見を曝露したのは、社會的に甚だ興味あり有益なる效果を齎したといふてよい。中に就きて最も幻滅の悲劇として氣の毒なるは與謝野晶子、山脇房子、原口竹次郎等の諸氏である。

▲與謝野晶子氏に對しては吾人は十月號を以て彼の蒙を啓いてやつたが、却つて彼は『太陽』十一月號に於て記者を罵倒せんと試みた。罵倒は熊公八公の喧嘩に非ずんば下劣なる者が議論に窮した口惜しさをやるに由なくして發する處のものである。紳士淑女が主義主張の爭ひをなすに當つては、堂々論陣を張つて正々と戰はなくてはならぬ。然るに彼女が茲に出でずして妄りに人格に關する漫罵に出で、野卑野蠻の文字を用ふるに至りたるは、自ら自己の人格の下劣を曝露する上に於ては效果が確であつたが、それ以外には何の效果もなかつたのは憫然に堪へぬ。

▲吾人をして更に彼に追撃を許すならば、彼は『賣淫』の定義を知りやといふ點である。賣淫は、代償を得て身體を提供する行爲が反覆せられなければならぬ。勿論我等は純潔を要望し、一回の賣淫も之を認容しないけれ共、それが更に反覆せられ職業化するに於て一層問題となるのである。恰も微罪が不檢擧になり重罪が懲役に處せらるゝが如く、其處に輕重の差を認めない譯には行かぬ。晶子氏の如く輕重の差を認めない極端なる議論をする人は、論理上裁判制度や監獄制度の廢止を叫ばねばなるまい。

▲而して晶子女史の愛は、胃腸を壞した小兒が、消化の惡い菓子をねだられて此頃流動物ばかりたべてゐて可愛相だ、なるべく欲しがる菓子を與へよといふ愛である。水に溺れんとする婦人を見て、綱でくゝつて引上げ樣とする吾人を見て慘酷なりと云ひ、浮標を與へて永く水中に游いでゐよといふ愛である。不徹底も亦夥しい。之を要するに晶子女史は詩人である、鎌倉の大佛樣が美男におはす夏木立哉とでもやつてゐるのが最も相應しいのである。嚴肅なる男女問題を論ずるが如きは抑も誤れり。

■原口教授の暴論

▲私の幻滅の更に大なるものは即ち原口竹次郎氏の行列贊成意見である。氏は片假名の肩書を有する大學教授である。基督教信者である。余の知人である。實は氏の令聞の鶴子女史と共に將來本會の事業を助けて貰ひたいと竊に願つて居つた。然るに鶴子女史が不幸長逝されて第一の希望が無くなると共に、今回は氏自

身『讀賣』紙上に反對を公にせられ私に憤慨と絶望を與へられたのである。而も其論旨が支離滅裂で加ふるに議論といふよりは徹頭徹尾人身攻撃に過ぎないのは情ない限りである。氏は冒頭に

藝妓は公會の席などに侍らないが善いと思ふ、併しそれだからとて藝妓のみを攻撃する者の態度に感心が出來ぬ。

といふてゐられる。して見ると氏の立場は「藝妓は排斥すべし、同時に藝妓買の男子をも排斥すべし」といふ議論でなければならぬ。然るに全文の上には氏は却つて藝妓を排斥する事を攻撃して居られるのであるから、氏の議論は最初から矛盾に陥つて居つて、氏の立場が何處にあるかゝ分らぬのである。加ふるに非議論の內容なるものが片ッ端から事實上の錯誤と議論の謬りに滿てゐて、反駁するに暇がない位である。其一二を擧ぐれば、

賤業を營ましめる男子を對手として戰ふ程の男氣ある人物を見ない。

と云はれたが、廓清會の過去四年の運動は、之れ悉く婦人の貞操を蹂躙する男子に對する反省を促す戰であつて、未だ嘗て彼等を酷過めた事はないのである。若し然らずと云はゞ例證して議論をして頂き度い。次に

婦人矯風會は、自分と同性の者が藝妓にならぬやう適當な方法を講じてゐるならばよし、さうでなくて藝妓を迫害してゐる。同性に對する反逆者である。

と迄極言せられたが、あまりと云へば無責任極まる放言で、矯風會には慈愛館といふものを設け、藝娼妓の類を未然に救ひ或は既になつた者を救つてゐるのだ。何も知らないで勝手な放言をするのは貴下の人格の爲に愼しんで頂き度いものである。而して私の最も不快とするのは、徹頭徹尾議論をするのでなくて、人身攻撃を事として居られる事である。即ち

「廓清會の者は、自分の同僚や先輩の藝妓買をする者に絕交も、忠告も、敬遠もしないで、其話を寧ろ悅んで拜聽してゐる」と云ひ或は

「或人々の如きは公然風俗の壞亂を以て目的としてゐる樣な新聞雜誌を助けてゐる」とか、更に其人が

『書くのを斷つたら敵打ちをせられると困るから』

と云つたとか。

「矯風會に牛耳をとつてゐる人の子供にはろくな者一人もない」と云ひ、

「賭博と藝妓遊びを年中行事にしてゐる蕩兒を一族中に有する二名の矯風會員を知つてゐる」

とか宛ら子供の喧嘩でもするやうな事を憶面もなく書いてゐる。私は以上の事を勿論一も事實と信じないが、それが事實であつたとしても、救世軍人中に先達て泥棒した者があつた、故に救世軍は泥棒なりといふ論法同樣、取るに足らない。斯樣な人身攻撃は勢ひ反對に我等から是れを事實と信じないといはるれば姓名を擧げなければならぬ事になるであらう。吾人は斯樣なる議論のしかたを陋とするものである。最後に氏は

藝妓征伐をする前に自分の家の風紀から改めよ

と云つてゐられるが、これなども思はざるの甚しきもので、我々は家庭に純潔の德操を布き、社會の廓清を標榜する者であつて、今日は社會的良心が無くなつてゐるから、醜業婦の行列が是認される程、家庭で如何に純潔を說くとも効果が少ないのである。故に若し矯風會員の家庭に不良兒があるとすれば、それは實に原口氏の樣な大學教授があるから出來たのであると斷ぜざるを得ぬではないか。

我等は矛を逆しまにして風紀廓清の爲に此人達の責任を問はなくてはならぬ。

海外だより

廓清會理事　油谷治郎七

□社會衛生局の活動□

世界の富豪ロックフェラーの長子たる若ロックフェラー君は、父を補佐して事業の經營に當ると共に、鋭意社會の改善の爲に盡され、殊に社會廓清問題の爲に努力せらるゝこと少からず、一昨春法律家アーフキー氏同スピスガルン氏銀行家ウルブルグ氏及び醫士フレクスナー博士等と心を併せて社會衛生局(ビュウロウ、オブ、ソシアルハイヂ、ン)なるものを組織し、歐米に於ける賣春婦の實情及び其取締制度に關して精密なる調査をなしつゝあり、その調査の公表せられたるものに「紐育市にある賣春婦」「歐洲に於ける娼制」「歐洲の風俗警察組織」等あり、近頃又「紐育に於ける性的道德に關する法律」なる一書を公にせらる、婦人を墮落せしむる媒介所たる舞踏館、女子職業紹介所等及取締規則を始め、少年男女の保護及び風俗警察に關する法制を網羅して洩すところなし、吾人は斯る科學的研究の着々歩を進むるを喜ぶと同時に、日本の富豪の若旦那方が少しくロックフェラー君の精神を學ばれんことを望まざるを得ず。

□少女保護同盟

米國東部の都會に於て、近ごろ少女保護同盟なるものゝ活動を見る、誘惑せられ易き境遇にある少女を保護して潔き途を歩ましむるに努むるなり、紐育市内のみにても同盟の數二十二に達し會員數千五百に出づ、會員たるものは工場、商店、事務所等に働く婦人、下婢及びモデル女より職業學校の女生徒等を含み、社會的殖民館、教會、學校、圖書館等に於て會し、藝術談旅行談又は歷史物語等を聽き、或は日曜午後は各本部にて喫茶會を催して清興を樂み、又は音樂及び活動寫眞等を以て慰樂を供し、勉めて高潔なる情操を養ふ、斯くて唯に會員たる少女の保護につとむるのみならず、又會員を通じて其友人たる女子等を導き、良感化を與へんとす、英國の「雪花會」と同じく、墮落せんとするものを豫防して純潔なる生活を全ふせしむるなり。

□廢娼の根本的方法

「社會衛生の任務」及び「兩性心理の研究」等の著述を以て廣く世に知られたる英國のヘブロック、エリス氏は、近頃白奴問題に關して論じ、娼婦賣買制を法律を以て禁ずるの困難なるを述べ、其根本的改善を見んが爲には、(一)商店工場及び事務所其他に働く婦女子の給料の一層優良にせられんこと、(二)彼等が自由にして且つ愉快なる娛樂を得るために適度なる時間と幾會とを有するに至らしむること、(三)結婚に關する法律を改正し且つ

兩性間の關係につきて全く舊來の考を更むること、(四)性的衛生を敎ゆるのみならず、男女の意志を訓練し、及び責任の觀念を發達せしむること等を必要とすと說けり。

米人ブランド、ホイットロック氏は新聞記者、市長及び白耳義駐劄公使等の經歷を有し、娼婦問題に意を注ぐこと淺からざる人なるが政府の取締、警察の力の全く効力なきことを嘆じ、而して積極的手段として示されたるものには、(一)道德力標準を男女ともに一ならしむること、(二)性的衛生思想を進むること、(三)低廉なる給金及び酷き家賃等經濟的要素を改むること、(四)婦人覺醒運動の發展などあり。

兩氏の說くところは、唯に公娼のみならず私娼を驅逐せんために、言ひ換れば社會的害毒を驅除せんために、積極的に執るべき方法を示せるなり、日本には日本の社會事情あれども、二氏の言亦一顧の價値なきにあらず。

四、一一、二〇、

貸座敷お抱醫師の大怪事

救世軍婦人救濟係　伊藤太尉

大正四年十月二日、內藤新宿一ノ四六貸座敷池美濃樓事足立きく方娼妓勝利事中島きん(二五)榮龍事木村つね(二三)より何れも二年半以上娼妓稼ぎをなせど、虛弱の爲めに負債消却の見込なく、稼業を繼續するの不利なる故、救世軍の助力を得て廢業したしとの手紙が屆いた。

そこで翌三日救濟係が該樓に正午頃兩人を尋ねて見ると、當日は檢査日でゝもあつたのか、皆娼妓は眼を醒まして起きて居つた。來意を通ずると樓主きくの夫足立慶太郎出でゝ座敷に招じ、色々話の末、漸く中島きんを呼び次で木村つねが出て來た。即ち兩人に娼妓取締規則の精神やら、虛弱にて返金が出來ぬ處か却つて借金が增すなら、自廢するは樓主も喜んで同意すべき筈であると話をしてゐる內、附近の樓主らしきものも來り、電話にて關係者を呼び出し、それ等が兩人に付纏ひ、遂に兩三日談判を留保して、再び救世軍にお願すると、樓主の術中に陷つて娼妓は腰を折るに至つた。そこで止むなく空敷救濟係は引返したが翌日五日、樓主の夫の慶太郎は救濟係の私宅を尋ねて、留守宅に金圓の包と菓子折を持參し『兩人の娼妓の意志に任せ無事解決が出來たから禮に來た』との事に『留守宅故解決が出來たのは結構だが、御土產物等は救世軍は斯樣の場合に頂戴は決して出來ません』と返戾した。

すると超へて七日前記の一人たる中島きんは救世軍本營に逃走し來り、語る所によれば、三日の日救濟係が歸つた後、

無理に警察署にも届けず休業にして、同所北裏町四番地妓夫石野田熊次郎方に預けて、見張嚴重に色々本人を籠絡して下げ玉に振らんとする(轉賣の符牒)計略なる故、深夜便所の窓より逃走したといふのである。茲に於て救濟係は本人を同道して廢業申請に新宿署に出頭し、本人は休業して石野田方に宿泊して居るが如何なる手續になつて居るやと尋ぬると、驚く可し、警察署には

診斷書

中島きん　二十五年

一病名急性子宮卵巣炎
安靜治療を要す

内藤新宿北裏町七十三番地
醫學得業士　鈴木信一

といふ診斷書を添へて警察署に出頭する能はざる成規の届書が出て、本人の休業届が成立してゐるのである。然れども本人は鈴木といふ醫者の同樓に出入するのは知つて居るが、未だ一度も其の診斷治療を受けた事はないと、本人は警察署にて否認したのである。白石警部補は本人の否認の聽取を作成した。茲に於て救濟係は白石警部補に醫士が職責を貸座敷業者の爲めに濫用して僞證をなすならば當地六百餘人の娼妓は實に危險な位地にあると云はなくてはならぬ。娼妓の言が事實ならば醫師は重き醫師法違反である事實診察したものであるならば、脚氣を腦病となしたりとてそは誤診に過ぎないが、見もせぬ患者に貸座敷業者の注文通り診斷書を作成したならば由々敷問題である。取調を合ふ迄もなき事ながらよろしく頼みますと述べ、本人の廢業届を完了して二人は救世軍に歸つた。

翌日救濟係は改めて警察署に出頭して署長代理の副官警部に昨日の顚末を具申し解決を要求した。十日の朝救濟係は若しも娼妓の言葉が事實でなければ醫師こそ氣の毒であるから、醫師を一度訪問して能く事情を聽かんと尋ねて見ると、鈴木醫師は中島きんは樓內にて診察して診斷書を交付せし由を斷言したのである。其即ち去て樓主の夫足立慶太郎を訪ひ、次第を糾ぬるに、彼は曰く、三日貴下が辭去せられて後十分か十五分間過ぎ外出したる故、診斷書は定めし雇人の家にて醫者に診斷せしめしならんと逃ぐ。茲に樓主の言分と鈴木醫師の言分と齟齬して問題は愈々咄々怪事となつた。

鈴木某の語る所によれば、『樓主は娼妓が局部の健康診斷の時不合格となりて警視廳病院に入院するを欲せざる故、豫め今日の檢査には到底入院を免れずと分つた時は、私共の診斷書を添へて外出休廢する事度々なれば、私は其積りで何時も卵巣炎の苦痛の時に注射などする患者故求めに應じて診斷書を作成したのだといふ。醫師の言にして若し事實なれば替玉を以て診斷書を取り、醫師と警察署とを僞瞞着したものである。娼妓は飽迄鈴木醫師には診斷を受けたる事なきを述べ、それには一點の疑ないやうである。警察署は此重大なる問題を如何に處分するであらうか刮目して成行を見む。

茅原華山氏の思想が青年を誤る事のきは吾人の密に憂ひつゝありし處にして、殊に其婦人問題に對しては根底に於て婦人を奴隸視する思想より生れ來る固陋の見解を有し、早晩一擊を加へざるべからざる可きを信じゐたりしに、端なくも吾人の同志石田友治君を追はんとして却つて自ら馬脚を暴はし、平素の主張に似もやらず隱退などを辯明せずてはならぬ破目に陷たり。之を廓清的見地より見れば、婦人の權利の勝利ともいふべく、社會の一進歩とも見るを得んか。(江南)

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

廓清事業の多端

大阪　藤田多賀市

敬愛なる廓清編輯長閣下、私は廓清會員として默視するに忍びざる佛教界の二大事實を拉し來つて茲に愚見を開陳せんと欲するのであります。

△西本願寺の腐敗

其二大事實とは何ぞ、即ち一は西本願寺管長代理六雄澤慶師の家庭の出來事にして、一は眞言宗の住職世襲案なる問題であります。六雄師は田舍の寺の住職より轉じて、管長代理てふ顯職に就かんとするに際し、多年同棲せし其妻女を離別した。唯是れ丈けでは問題は至つて單純なる樣であるが、其内容は甚だ複雜である。私は茲に其裏面の悲劇を多く語るを欲せないのでありますが　同師の管長代理たらんとするに當り、二人の子女を迄擧げたる妻女をば何故離別したのであらうか、思はざるの甚だしき事として同師の名譽のためにも、亦同宗派のためにも惜まざるを得ぬではありませんか。而して彼の妻は憤慨の餘り慰藉料請求の訴訟を裁判所に提起し、而して法廷に於ては原告は六雄師の妻として事へたと主張し、被告は妻ではない「妾」としての待遇を與へたと主張し、双方辯護士をして爭はしめて居る。あに驚かざるを得ぬではありませんか。果して六雄師側の主張の事實なりとせば、一世の師表たらざる可からざる宗教家、殊に堂々數百萬の信徒が崇拜の府たる本派本願寺の連枝ともあらう者が、「妾」を蓄ふとは何事でありましようか、又原告側の主張の通りなりとすれば圓滿なる理想的家庭を作り、世に其模範を示すが當然ではありませんか。私は双方が飜然として悟る所ありて速に和解せんことを希望するのであります。

△眞言宗の墮落

つぎに眞言宗寺院住職世襲案は、宗祖弘法大師立教の主義として、無妻でなくてはならないのを、同宗寺院住職が公然妻帶せんとするの案なりと云ひ、又其事後承諾案なりとも云ふ。兎に角かゝるものが同宗の各派聯合議會に議案として提出せられ、多數の賛成を得て通過したとの事である。吾等は住職世襲の善惡を懸念するの暇はない、唯々孤城落日の觀を呈して居る佛教、この佛教をして大いに振興せしめ多事なる我精神界に貢獻せねばならぬ使命を擔へる佛教僧侶が宗教家たるの本分を忘れ、安逸を貪るの餘り靈的缺陷が肉的要求を表現して、一宗の生命を根本より破壞して迄、妻女を要求すると云ふに至つては、其修養なき精神狀態をあわれまざるを得ないのである。人口過剩の我が社會は彼等少數者に對して迄、決して子孫繁殖を計る事を要求せず佛祖の無妻を主義として、彼れ等に托せし任務は蓋し何なるか多少教育ある彼等は夙に熟知せる所なるべし、吾等は世界に類なき醜業國なりとして國民の貞操觀念の厚薄を疑はれつゝありし我國にありて、尚彼等無妻の宗教家が存在して、固く節を守持しつゝある事は國民の高潔なる半面を示す者として大いに心意を強くせし所なりしに、今や其の望みも彼等自身に依りて斷たれんとす。豈に慨嘆せざるを得んや。

如上二個の事實に據りて昔より男女關係の最も嚴正なりし佛教は、今や男女貞操道德に對する權威は水平線下に失墜せんとしつゝあるを悲しまざるを得ないのであります。私は佛教家の三思せんことを望むと同時に廓清事業の多端なるを思ひ、恐縮ながら卑見を述べた次第であります。

* * * * * *

性慾の襲擊は思想を混亂させるものである。否寧ろ思想を滅するものであるといふのが至當である。全世界は暗黑となる、人は世界との關係を斷つて終ふ。偶然と暗黑と敗北と――（トルストイ）

奴隷之研究

小樽　吉田彌之助

△大古の奴隷

聖書の示す所にすれば大古アブラハムの時代に於て既に奴隷の存在し使役されたる事實あり。然れども之の時代に於ける奴隷は、其の主人と同様に宗教上の權利を與へられ、又神の契約の印を受けたり、即ち人格を認められたりき。今彼等が奴隷となりし理由を採るに

イ　貧窮の爲め
ロ　盗をなしたる爲め
ハ　父母の權力に强いられたる爲め

斯くの如くにして此の時代には奴隷をして過酷なる勞働に服せしめ且つ公然と之を賣買したりき。然れども彼等は

一、自己に對する總ての要求を償ひ果す事
二、ヨベルの年の回り來る事
三、奴隷となりて六ケ年經過したる事

以上三個の一に當該する時は、奴隷の苦境を免れ得たりき。

△新約時代の奴隷

然るに一度基督の降臨なし給ふや、新約の敎を宣べ人類は何れも平等に主の救に與るべきを說き給いぬ。而して基督は人類を見るに一國民として見る事なく個人として平等に見給ひ、又人をして內的の靈に生かしめ基督御自身に直接する事を敎へ給ひ、且つ個人の權力を認め給ひぬ。之の個人の權力を認めたる事は人身賣買を許したる舊約時代の知らざる所にして、異敎徒の推思も及ばざりし所、實に新約唯一の賜物にして又新約に至りて始めて完全に實現され、地上に奴隷制度の絕滅されたる基礎となりしものなり。

△基督敎師父の奴隷に關する意見

ローマ帝王コンスタンチヌス前後の基督敎師父は盛んに此の奴隷制度を攻擊したり。即ち其の所說の一節に左の如きものあるを見ても其の如何なりしかを推知するを得べし。

『現在は兎に角に原始に於ては人は平等なりしものにして、人に主人及奴隷の二種の生じたるは神意に依れるものにあらず、人類同志の暴虐に依れるものなり、萬民は神の姿に形取りて作られたるものにして、いと尊嚴なるものなり、然れども人は一度アダムの罪によりて奴隷となりたれども、主基督の犧牲によりて自由平等となれるものなり』と力說せり。

斯くの如くにして彼等は奴隷の解放を欲し、又一方には奴隷の供給さる、源を力の限り制限して、此の制度の行はるゝ範圍を狹めんと努め

一、戰爭によりて俘虜となりたる者を贖ひ
二、負債の爲め奴隷となるものの自由を買ひ
三、不幸の爲め奴隷となれる家族を助くる爲めに慈善を行へり。

△コンスタンチヌスの布告

斯くの如く奴隷の爲め唯一の同情者たりし師父等は、帝王に迫りて是迄奴隷解放が政府官吏の前に於て爲され種々の弊害ありしかば、是を改めて爾來奴隷解放は政府官吏の前ならで敎會監督の面前に於て行ふ事を命ぜしめたり、而して此の習慣は遂に中世の各敎會に移傳したるなり。

△近世に於ける奴隷制度の廢止

十九世記の中葉に至りて奴隷制度に對する二個の代表的反對運動起りぬ。

イ　は哲學的見地より
ロ　は宗敎的立場より

來りたるものにして(イ)は佛國に起り(ロ)は英本國に於て說へられたり。

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

佛國に於ける反對

ルーソーの説に基く宣言として一七九四年二月四日佛國議會は

「凡て佛國殖民地に在る黑奴を廢し、其の地の凡ての人は佛國公民として權利を有す」

との布令を發せり。之れ歐洲に於ける奴隷廢止の嚆矢なりとす。

英國に於ける反對

米國革命の少しく前クラークソンは自己の全生を献げ法律を以て基督敎及人道違犯の事實を禁止するに至らむ事を努めたり。又クエーカー派は他の敎派に率先し、反對行動を取り一七八四年には衆議院に之が廢止方を請願したり。斯くの如くにして小數廢止論者は不倦不息文書に言論に活動を續けしかば、遂に一般人士も之を信ずるに至り議會は一八〇七年遂に奴隷賣買廢止を命ずるに至りぬ。

以上述る所に於て歐洲に於る奴隷制度の大體を語り得たり吾人は更に筆を米合衆國に轉じ以て詳論せむとす。

△米國に於ける奴隷制度

一四九二年より一四九四年に亘りて一度新大陸米國の發見さるゝや、スペイン、ホルトガル其他の諸國は爭ひて此地に殖民を試みたり。是等の殖民を嚆矢として兩米は歐洲の一大殖民地となりたるも、元來殖民地は勞力の缺乏甚しかりし爲め茲に奴隷なる新制度を見るに至りぬ。今當時の事情を尋ぬるに、新開地は勞動に對する自己の欲望を滿足せしめむ爲め、基督敎の精神よりして又經濟的思想上より見て大いに忌む事なるにも拘らず奴隷制度を發し、米國に殖民地を有する歐洲人は何れの敎徒たるを問はずアフリカ海岸より奴隷を輸入したり。其の結果アーサーヘルプスの計算によれば一五七九より一八〇七年迄の二二八年間に五百萬の亞弗利加人は奴隷として米國に移され、其の子孫も亦奴隷とされたり。

△米國に於ける諸敎會

斯く一方には奴隷制度益々盛大に趣くと同時に、他方に基督敎界は一隊となりて此の忌むべき人身賣買に反對運動を開始したり、今其の主なる者二三を引記すれば『北部諸敎會』

一、クエーカー派も宗敎團體として始めより奴隷制度に反對の態度を取りたり。

二、獨逸友會も一七七六年其の年會に於て奴隷所有反對の決議をなしぬ。

三、長老敎會も一七八七年より一八三六年の間に於て六回に廢止する事を正式に決議せり。

四、メソヂスト監督敎會も始めより奴隷制度に反對し、一七八四年の總會により傳道者にして奴隷を所有せるものを敎會より放逐せり。

然るに茲に吾人の最も奇とするは南部諸敎會の決議也。

五、南部諸敎會は人類賣買を承認し、奴隷制度を以て神聖なる事務となし、之が廢止を唱ふるものは神聖を汚し神意に反するものなり」となせり。

吾人は今此の南北兩者の代表的思想を比較する時に啞然たらざるを得ず。同じ一本の幹より延びし枝にして或は右し或は左し其の間雪黑の逆を見る、是何故ぞや彼者が産業なるものに支配されて其の光を失ひたるが故なり。

△南北産業の相異

北部諸洲に於ては諸種の機械工業發達したるに反し、南部諸洲に於ては棉花米並煙草の如き農作物を以て唯一の産業となしたり、のみならず南部耕作地中には白人の勞働に適せず、黑人の奴隷に俟たざれば産業を營む能ざる所さへ有りし爲め、南部地方より見る時は奴隷は生産上一の要素たりしなり、故に奴隷市場の商人等は亞弗利加より多くの黑人を輸入し、以て暴利を貪りけるが、遂に其弊は政府の目に映じ、一八〇八年政府は法律を以て黑人輸入業を禁止したり。此の忌むべき殘忍暴虐を極めたる營業は法律を以て禁止せられたりと强も、棉花栽培の發達に伴ひ南部に於ける奴隷需用の聲は益々增加し、爲めに人身賣買の價格は愈々騰貴するに至りぬ。

△南北戰爭と奴隷廢止

斯くの如く南北兩者の間には常に爭鬪絶ゆる事なく幾多の犧牲者を出したる結果、一八六一年茲に政治的經濟的一大衝突を起し、遂に南北開戰を見るに至りたり、此の經濟的衝突中には關稅問題も含有されたりとは雖も、因より奴隷問題其の主因を占めて南北戰爭は實に人道戰なりしは諸君の熟知さるゝ所たり。北軍の勇士は『神に倣て作られ平等の權利を有すべき人類を奴隷として使役し又是を財として賣

買するは神意に反するのみならず吾人の祈る御國を來らせ給へ。御心の天になるが如く地にもなさせ給へと祈る祈禱の眞意に反するものなり」

との實に信仰より流れ出でたる義憤なりしなり。

斯くて一八六二年五月二十二日北軍大統領リンコロンは奴隷解放令を發布し翌一八六三年一月一日より各洲奴隷は金錢を以て政府に買收され、以來自由民中に編入されたり。茲に於て北部幾萬の奴隷は全く自由の民となると同時に南部の奴隷も亦一八六五年戰爭終局後全く自由民として認めらるに至り、愈々世界文明國中には一人の奴隷だも影を見ざるに至りぬ。是れ實に神の要求にして吾人の爲すべきの道たり、又吾人の祈る祈りも此所に至りてか徹底せるものなり。

吾人は茲に米國の奴隷制度に關する歷史を終り更に行を改めて我國に及ばむとす。庶幾讀者諸君心を空ふして我國の眞相を見られよ。

△日本の奴隷制度(公娼制度)

廿世紀の文明に浴し而も世界の一等國として自他共に許す日本に於て、前述の黒人よりも一層慘酷なる奴隷制度今尙實行されつゝあるは何事ぞや、勿論法文は之を嚴禁すと雖、不完全なる法網の裏面には奸惡なる輩ありて盛んに金錢の爲めに身體と自由を賣買する人身賣買は公々然と擧行されつゝあり、今少しく筆を日本に於ける奴隷制度の歷史に移さむとす。

豐臣氏の天下天正の頃、原三郎左衛門なるもの公許を得て京都萬里小路柳馬場に遊女屋(特に奴隷屋と云ふ)を開設せしは史の語る所なり。降りて徳川氏の時代に至り諸侯皆邸宅を大江戸に移すに及び、諸國より商賈移り來り奴隷屋も之と共に移入され、而して慶長の頃には頗る盛大なりしと云ふ、其の場所は大橋内柳町(現今の常盤橋通り河岸)に約廿軒もありしと記されたり、然るに慶長十年江戸城擴張されるに付き他に移轉を命ぜられたり、當時京都より移り來りし者麹町八丁目邊りに十四五軒駿府より移入されしもの鎌倉河岸に十四五軒ありき。

今此等可憐なる姉妹達が金錢の爲めに奴隷となりし理由を尋ぬるに

一、父兄の貧窮を救はむ爲め

二、惡漢に欺かれて

三、女衒の手を經て轉賣せられしもの

右記の如き理由の下に一旦奴隷となりたる彼等は全く自由を失ひ牛馬の如くに賣買されたるなり。斯の如くにして明治維新となり更に進みて今日に至りしなり。

△奴隷賣買に關する法律上の制裁

明治五年六月支那奴隷事件によりて幾分覺醒したる我が政府當局者は、遂に法を以て此の制度に制裁を加ふの止むを得ざるに致りぬ。依て明治五年十月二日大政官は第二九五號の布告を以て左の如く發布せり。

大政官布告(但し抄出)

一、人身ヲ賣買致シ又ハ年期ヲ限リ其ノ主人ノ存意ニ任セ虐使致候ハ人倫ニ背キ有ルマジキ事ニ付古來制禁ノ所從來年期奉公等種々ノ名目ヲ以テ奉公致サセ其ノ實賣買同樣ノ所業ニ至リ以テノ他ノ事ニ付自今可爲嚴禁事。

司法省布告(同第二二號)明治五年十月九日

一、人身賣買ハ古來禁制ノ所年期奉公其他ノ名目ヲ以テ其ノ實賣買同樣ノ所業ニ至ルニ付キ娼妓藝妓等雇人ノ資本金ハ贓金ト看做故ニ右ヨリ苦情ヲ唱フルモノハ取糾ノ上其ノ金ノ全額ヲ取リ上ゲベキ事。

二、同上藝娼妓ハ人ノ權力ヲ失フモノニテ牛馬ニ異ラズ人ヨリ牛馬ニ物ノ辨濟ヲ求ムルノ理ナシ故ニ從來同上藝娼妓ニ貸ス所ノ金銀並ニ賣掛滯金等一切債ルベカラザル事。

一、人ノ女子ヲ金談上ヨリ養女ノ目的ニナシ藝娼ノ所業ヲ爲サシムルハ其ノ實際上人身賣買ニ付キ從前今後可及嚴重ノ處罰事。

以上法文の意味に徴する時は、舊幕時代よりの長年月間打ち續きたる奴隷制度を根底より覆したるが如く見ゆれども其實は然らず、此等法令を見て一方ならず驚天したる奴隷屋即ち樓主は、窮すれば通ずとかの諺にもれず、彼等は一方法を案出したるなり、道理上最早や日本には絶對に奴隷制度なく人身賣買は其の跡を絶ちたる筈なるに、巧なる彼等は人身賣買の名目に代ふるに人身抵當の名を以て、相變らず人身賣買を續行せり。文字上より前文を見る時は兩者の間確然たる區別を發見すべき筈なれども、事實に於ては決して然らず人身賣買たる名目は人身抵當と化したるのみにて、昔ながらの奴隷制度は繰り返されければ政府も之を棄て置けず、明治八年八月大

Digitized by Google Original from COLUMBIA UNIVERSITY

政官は布告一二八號を以て再び次の如く命じたり。

「金錢貸借ニツキ引當物ト致シ候ハ賣買又ハ讓渡ニ可相成物件ニ限リ候ハ勿論ニ候所地方ニヨリ人間ヲ書キ入レ候モ有之哉右ハ嚴禁ニ候條此布公候也但シ期限ヲ定メ工作使役等ノ勞力ヲ以テ負債ヲ償フハ此限リニアラズ」

再び此の條文によりて推思するに、奴隷制度は勿論人身抵當と雖も根絕せし筈なり、されど奴隷使役者及び賣買者は右但書を曲解し婦女をして貸金に對する負債を償却せしむるなりとの假面を被り相かはらず、前行を繼續せり、最初の人身賣買は一變して人身抵當となり、人身抵當は再變して負債償却となりぬ。斯く名義こそ幾度か變れ其の內情に至いては少しだに變化なく――若しあらば惡き方に變化するのみ奴隷使役者なる樓主は慘酷を盡し暴利の極を致したり、吁斯くの如く僞れる名義の事に實質の目的となる姉妹方こそ氣の毒なれ。平等なる權力を有する者が奴隷となり或は人間が財產と同一視さる何の悲慘事か是に過ぎむ、君よ若し君の姉妹が此の憐れなる奴隷中に在りと知りし時君は偷安閑として自己の生存に安んじ其の姉を其の妹を救はむとはせざるか、余輩は信ず君は萬事をおきても其の姉妹の救濟奔走さるべき事を。

斯くて明治三十三年十月政府は自由廢業に關する布告を發したれば、奴隷は所轄警察署に出頭し名簿削除手續終ると同時に自由民となり得るの時代とはなりぬ。吾人は三度思ふ、是の法文によりてこそ奴隷は全く解放され人身賣買は過去の史中に葬り去られしならんと、然れども勿論事實は依然として舊の如く、奴隷使役者は云ふに及ばず甚だしきは官權迄が昔ながらの人身賣買を固執し、何所迄も奴隷は借金なる身代金を以て買はれたるものとして、奴隷使役者に絕對に權利を奪はれ、全く自由を失ひ實に牛馬も異らざる否寧ろ牛馬よりも慘なる生活を送りつゝあるにあらずや。

先年和蘭の一觀光客は七百圓を投じて日本の奴隷を救濟されたる事實あり、而して其紳士の談話中の一節に左の言あり。

日本の娼妓は奴隷なり、若し經濟だに許さば凡ての奴隷を自由にしたきも、余個人の力の及ばざる處然と雖も餘りに可隣なる爲めせめて一人なりと、志して廢業し得る樣計りたり」と古來義を重んずる同胞にして、此の一和蘭人の如き善行をなしたる者幾人ありや。

△結論

以上數項に亘り奴隷制度の要點を歷史的に說明せしが、結論に臨み敢て筆を起し以て諸君殊に四海同胞を以て立脚點とする我愛する基督信徒諸士に訴ふる事あり。世界至る所は自由民となり奴隷は全く其の跡を絕ちたるに、獨り東洋の君子國と自稱する日本に於てのみ今尙ほ吉原洲崎てう奴隷市場あり、大正の聖人を中傷するもの是より甚だしきはなし、此非文明的非人道的奴隷制度を對岸の火災視する者は誰ぞ、教育家か宗教家か將又法律家か或は日本の文明か。教育家宗教家法律家が之を對岸の火災視する時彼等の教育、宗教、法律は僞善的教育たり僞善的宗教なり僞善的法律なり。文明が之れをなす時其の文明は僞善的文明なり、醒めよ友、醒めて眞を求めよ、眞を求め、眞の教育宗教法律を建設せよ、眞の觀覽さるべき文明を創造せよ、眞を求むる爲に奴隷を解放せよ、奴隷の鎖を解き放てよ。基督の教により平等なる權利を重んじ且つ御國を臨せ給へと祈らるゝ信徒諸君よ、敢て若輩の喋々を要せざる事ながら吾人の祈りは多くの場合實行と合致して實現さるゝものなり、而して今や我等信徒は十字架の御旗を押し立てゝ奴隷解放の爲めに立つべきの秋ならずや、諸君よ吾人の前の兄は又姉即彼の北米の勇士は生產の爲めに使役さるゝ奴隷の爲めに義戰を起したるにあらずや、我國の奴隷は生產の爲めならず不道德の男子と鬼の如き樓主の爲めに生命よりも貴きものを奪はるゝ奴隷なり、其の輕重は諸君の判斷に任するも吾人は等しく之が救濟の爲めに立つべく當然のものなり、ローマ時代の師父達は奴隷となるべき者を救ふために慈善を施せり、北米の兄姉達は奴隷解放の爲めに義戰を起しぬ。而して亦一人の和蘭紳士が大金を投じて奴隷を救濟せし事は諸君の熟知さるゝ所なり、此の事實を知りながら然も我國內の奴隷を救ふ爲めに冷淡にして且つ對岸の火災視する汝等の義はそも何の義ぞ、汝等の信仰はそも何の信仰ぞ。然れども我主基督に就ける兄姉達は師父の如く北米の勇士の如く又和蘭人の如き思想の上に立たゝるゝ事を信ず、庶幾同じ信仰に在る兄弟姉妹諸君よ、進め十字架の人よ主の強者なる青年諸君よ紅海のモーセ、エリコ城のヨシヤは如何にして勝ちしかを思へ行け進め、神の愛子たり大君の赤子たり又我等の同胞たる彼の悲慘極る姉妹達を救ふ爲めに戰へよ、吾人は神の御助と諸君の協力により奴隷は解放すべく與へられたる權利を實現ずせんば止まざるなり

（完）

暴戻非道の豊橋警察

藤木冷劍

本會員は貴會の事業に多大の趣味を以て賛し、明治四十四年八月の頃より救世軍に入り基督を信じ、其社會事業部の一端を數年間研究致し、昨年貴著自由廢業案内を購讀致し爾來毎號廓清誌を愛讀仕り、近くは矢島楫子先生著ジョンバットラー夫人の奮闘傳を讀み、其他山室軍平先生の著は全部一讀、爾來三重長野愛知縣下の公娼問題に關する出來事の記事全部保存し研究に助し居り候。

先月當縣下岡崎町にては無事二名の娼妓廢業せし事あるにも拘らず豊橋にては本月二十二日(昨日)自廢起り救世軍小隊長の助力も効なく失敗に終り、本會員は本日救世軍と新洋社を訪れて聞き合せたる所を別項三遠日報記事添付、小生の考えを申述ぶ次第に御座候。

豊橋にて最近今日迄數年間に本會員の記憶する所にては自廢を申し立し娼妓十餘名に上り、單獨又は救世軍に頼りて申請せしも、本人の意志弱きと警察の態度は本制度を誤解して便宜を與えざるのみならず却つて威嚇し犯罪者扱にし公に必死に力めしも結果目的を達せし者は僅三名のみなり。警察は醜業者に買收されたるにはあらざるかを疑ふ者あるも亦宜なり、實に憤慨に耐ざるの次第なるが、別項新聞記事の如く當市廓吉野や方抱娼妓薄雲事佐藤くに(二十六歳)は昨日自廢申請に先立ちて救世軍中尉日下小隊長を訪れ來りし故、懇々と說き教えて署へ同行せしめし處、不都合にも警察は娼妓取締規則第五條を無視して妨歴をきはめ、必要なきに吉野樓主に通告して呼び寄せ外に數名の樓主十餘名の「ゴロツキ」を寄せ集め、娼妓を別室に呼びよせて樓主と對決せしめて「示談」(實は妨歴)(恐喝)をなして遂に意志を鈍らせたり。

此寒空に木樣の外に數時間立ちしために、勇敢なる小隊長日下中尉は風邪にかゝれり、娼妓は結果意志を鈍らし見合す事を申出で結局意志通らず失敗に終れり。憐むべき罪の子供は再び奴隷に拉し去られ終りぬ。何故警察は規則の明文を無視し道德を重んぜざるか、嘗て本會員本年四月春他に一名の娼妓の同意を求めて自廢さしめんとせし際の如きは、自由廢業案内は本人の手に渡らず先に何人かの手に奪はれたり。誠に奇怪千萬にて云ひやうなき娼妓を壓迫し、爲めに數日の後娼妓は病を引き起し數旬の後死去せり。當時本員を交番に同行を求めし貴公は本員を犯罪者扱ひにして、威赫し恐喝し「救世軍をやめろ」なぞの暴言を吐き、貸座敷業者は同盟して本員をなして教唆の告訴をなせり。何たる暴擧ぞ告訴なぞは犯罪の成立せる物にあらざれば元より恐るゝ所なき本員は些の苦痛を感ぜず何事もなかりしに、罪より免れ純潔の生涯に入らんとして能はざりし娼妓小正事小堀たま二十二年は遂に前記の如くなれり本員は誤解されたり何か惡事の如く考ふる愚者もあり頃日來矢島先生の著バットラー夫人の傳を讀み一層の奮勵心を起したりき、又雜誌雄辯に掲載ありし討論も大に我等の此業上に好參考となれり、而るに今又此 あるに至る實に當警察の暴戻悲道言語に絶す州崎暴行と云い川崎事件と云い長野縣中野警察の暴戻と云い、現本會員の住する豊橋警察の暴戻と云い憤慨の至にて孤軍奮闘して道德冷罵の裡に誤解されて屈せず撓まず人道戰に努力しつゝあるにつけても、何卒我國にてバットラー夫人の如き偉人出で、ナイチンゲールの如き女傑の出現を望んで止む能はず、今回の擧に際して重ね〴〵警察の暴戻非道奸惡にして人道に努力せざる可からず救世軍日下隊長を悲憤の涙に咽ばれたり。本會員も痛や方なく警察の對度甚なり、且當地に五種の新聞紙あるにも拘らず何故か此事に關しては筆を執らず、獨り三遠日報の同記者を訪れしに、同記者も同情を寄せらるる一人の由にて大に憤慨され居れり同記者は警察に到り本件の意見を糾せしに至つて曖昧の返事なせりと聞く、よろしく貴誌に於此暴戻警察を筆誅して公娼制度の眞意を解せしめ、向後の場合はよろしく圓滿に無〻削除せしむる樣是が筆誅を望む次第なり。

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

熱血紅涙

中里正次郎君（埼玉）　貴會の御活動は毎度紙上にて拜閲仕り居り、九十月號も昨日歸里にて拜讀仕候。殊に役員諸氏の徹底せる倫理思想より生れたる卓説は痛烈にして正義の炬火となり、人道の木鐸となるものと存じ候。誰か人間にして廓清を贊奬せざるものありや、若しこの主張に反對するものありとせばそは人面をせる獸心と存じ候。與謝野晶子女史の矯風會反對論は女史の言とは信じられざる程に候、世には斯かる人間も數多あり吾人の矯正運動の一としてかゝる反對論者を檢擧するも實に痛快に御坐候。小生も都合に依り熊谷に住居する事と相成候間、救世軍熊谷小隊と共に專ら廓淸運動に盡力する考へに御坐候。

光鹽生君（宇都宮）　秋冷の候貴會倍々御發展の趣社會人道の爲め嬉しき限りに候。其後小生は徹慈あり活動中止の餘儀なき立場に有之候へ共、昨今は少しく快方に向ひたれば捲土重來の勇を鼓して奮闘致さん覺悟に御坐候。吾が栃木縣は關東北唯一の公娼縣にて、風俗最も紊亂し手の付け樣なく、又全國の統計によるも牡丁花柳病では有名なるものに候公娼は私娼の蔓延を防ぎ花柳病毒の感染を少なからしむとの一般國民の輿論も、あまり當てにならぬたものとも思はれず候。大正も早や五年を迎へんとす國民も好い加減にして醒むべき時にり。而して當地方に於ける一般婦女子の羞恥心の缺乏も甚だしきものにて候。其道に通曉せるもの、該に依れば彼等の社會では都會の者は田舍へ、田舍の者は都會へと云つたやうに、何でも自己の古郷で醜業を營む事を厭ふものであるが、吾栃木縣の婦女子ばかりは例外で、其古郷で娼妓稼業を營む事を何とも思はぬ者多く有之候。これは娼妓稼業の罪惡たる事を敎ゆるものなきが故に候。あゝ賣淫の罪惡たる事を泥坊竊引の罪惡であると同樣に、彼等婦女子の頭に自覺を與へざる限りは、醜業婦志家婦人の防止は覺束なく候。小生は自ら『孃さんを持つた親御たちへ』と題する文章を印刷して、或特殊階級に配布せしため、醜業者狙の流言により攻筋より○○○○と誤解されて活動上迷惑致居候。諸君よされども正義は最後の勝利者たる事を信じ居候。

大谷弘君（向島）　十月一日奉祝準備矯風號營娼妓問題と八十名家の意見中、杉村廣太郎なる名士の身分職業及び學修の程度、並に氏の同答に吾會の答解御發表願度候。小生は發會第一日入會者にして吾會の趣旨を充分了知し居るものに付、同氏の回答を考究せんとするものに候。

山口せい子君（長岡市）　貴會益々御隆盛奉賀候。扨先般は御會の趣意書丼に雜誌御與給はり厚く御禮申上候。誠に數ならぬ身をもて聊か風致の爲め盡し、を御認め賜はり尊き御誌上に御紹介の榮を蒙り誠に恐縮の至りに存じ上候。折から御大典に際して御企て至極御贊成申上候。不及乍ら此期に乘じ當地方にても活動を試み度存じ居り候へ共折惡しく先月來病氣にて未だ臥床の爲空しく此の好期を逸し候事返す返すと殘念に存候。今般貴會の御趣旨を贊し入會申込まれ候四五名の人を御紹介申上候間、宜敷願上候。何卒今後共御引立賜はり御指導の上相應の御用もあらせられ候はゞ御命じ被下度候。

植木幹君（千葉縣）　小生儀廓淸軍の爲めに一大巨砲を以て、社會惡制度を破壞致度公論正義を鼓吹する覺悟に付、廓淸會趣意書會則及入會申込書貳百部印刷貴費至急御通知被下度願上候。

三井國助君（長野縣）　貴會の廓淸運動着々功を奏し御大典に關する公會には藝妓を遠慮するの議論一日と盛と相成り誠に愉快此事に候。此際幹部諸先生方の一層御奮戰こそ望み申候。次に別乱載の人々に奉祝準備矯風號を貴會より御送付被下度、即ち本日振替にて御送金候間右人々の手許に到着する樣

會報（一）

△牛込區會員家庭會

十一月六日午後七、、牛込會第二回例會を角田眞平氏邸に開き、懇談十一時に及んで散會した。來會者は治部茂氏、角田龍雄氏、江守昭氏大深秀氏、原田源太郎氏、本川廣喜氏、伊藤富士雄氏、久保晋三氏、豐田雄作氏、及び益富理事、伊藤末事等の諸氏であつた。

△掛塚支部の設立

靜岡縣掛塚町に於て、十一月十四日御大典を期として本會支部の發會式を擧ぐ。辯士及演題左の如し。

△開會の辭…………………………長谷川善作君
△醜業婦の根本的打破……………鈴　木　茂君
△貞潔の德操を奬む………………西藤　太吉君
△醜風俗を矯ひせよ………………森　嘉　市君
△側面より觀る現代婦人…………高部　悅司君
△公秩善俗…………………………足立榮一郎君

尙役員選擧の結果、支部一名を置き會務を司る事とし足立榮一郎氏選任せられた。

會名を省き何々廓内として御送の程奉希上候。

■森内精三君（横須賀）　東都より遠からざる當市にも拘はらす、廓清運動盛に行はれず、反對に私娼は猖獗を極め遊廓は全盛の有樣實に殘念に堪へず候。清廉潔白の軍人たるの價値は何れに認めらるゝかと思はれる程一般的に墮落いたし居候。斯くの如き腐敗漢は日本の將來を健全に守るべき干城などとは以ての外、國家を毒するバチルスとも見らるべきものに候。小生は軍人としてこの淫風を見るに忍びざれども、孤獨にては力及ばず、願くば貴會に於いて最も良き方法を以つて、此の遊廓の軍人に及ぼす害毒を一掃されん事を希望いたし候。

■太田三郎君（山形）　我川土居支部は有力なる會員が徵兵其他の關係上外出せる爲殆ど一人にて奮鬪致し居候。世人の一部にはあらゆる非難排斥を受け候へ共義の爲なら何のその粉身碎骨の極までも努力致し吾人の主張を貫徹せずんば止まざる覺悟に御座候。何分當地は山間僻地の事なれば一般民が甚だ低級なるは勿論青年に於ても未だ讀書の趣味を解せざる者多く廓清の事業は殊に至難な問題に有之候。然し靜々たる本會の後楯を背負居候間無智者の非難位いは意に止めず專心に運動いたし居候。何卒宜敷御指導御後援被度願上候。

■坂本三郎（下谷）　先日栃木縣芳賀郡茂木町へ廓清會支部發會せられ右支部設置の動機たるは當方より布教勸誘が動機となりし爲め勸誘の本基たる當方自ら責任を感ずる事となり我が教會に於ても支部團體の意味を以て雜誌購讀爲致度勸誘候處左の志望者指名御通知申上候條出來得るなら本月分より至急郵送有之度請求申込候也。（中略）右の外續々賛成者ある等へなば他は追て申入今後廓清運動に就ては出來得る丈活動仕る考へに御座候。

■小田菊次郎君（芝）　貴會會長島田副會長矢島兩先生には今回勤功彰せられ候趣拜承仕誠に以て御名譽の次第にして本會御發展の爲め慶賀の至りに奉

會報（二）

△群馬支部演説會

十一月十七日前橋教會堂に於て群馬支部長鑓に玄之助氏主催の下に、廓清演説會を開く、金子角雄氏司會徳江氏は森嚴なる論調を以て公娼制度の沿革より今次の二大問題に就て單獨二時間に餘る大演説を試みられた。來會者百餘名。

△牛込廓清演説會

十一月二十七日、早稻田教會に於て牛込會主催の下に廓清演説會を開く。第一席冶部茂氏は「絕對の清淨へ」と題し、ラスキンの婦人觀よりトルストイ純潔の思想を高調し、第二席伊藤秀吉氏は「公娼廢止論」と題し、人道上、本質上、社會政策上の三點より娼廢急務を説き、第三席、平澤淑郎氏は「空氣の清淨」と題し、例の藝妓を關論を述べて聽衆に多大の感動を與へ第四席松宮弥平氏は「藝妓行列賛援事件」と題し、藝妓に對する反對は徳川氏の時代より起れりとん歷史的に風紀紊亂の魁なるを論じ嗚々の裡に閉會した。

存候、並に作略儀符中を以て右御悦び迄申上度是の如に候。

■足立榮一郎君（靜岡縣）　秋冷の候貴會益々御隆盛之段奉賀候、就ては先月大石末吉氏よりの照會に接し貴會の趣旨に賛成仕り勸募する事貳拾壹名に御勝候。來る可き御大典を奉祝すると同時に記念として支部發會式を擧げ度候に付、雜誌御送り被下度候。發會式を擧ぐると同時に正式に會員人名を發表仕る可く候。

■中西末鋤君（大連）　本日計らずも某所にて雜誌廓清を拜見致し、其の健全なる發達と不斷の奮鬪を祝福仕候。小生は貴會創立當時の愛讀者にして、必ず支部を設置し大運動を開始する覺悟致居候處、不慮の災禍の爲め、所々に流浪する身となり遂に本意を得ず候が、只今本誌を手にして感慨禁じ得ざるものに候。既に當地にも支部設置の由早速同志と相語らひ、必ず廢娼運動の爲め萬丈の氣焔を擧ぐる可く候。嬉しさの餘り不取敢一言申上候。諸先生幸に人道の爲め御奮鬪所上候。

■R I 生君（京都）　每號目覺しき御活動振りを拜見仕り感謝の至りに御座候。當地は古來酒と女とを以て名ある地に御座候へば、今春の廓清運動も何等反響無きものゝ如く、各遊廓は素より一般市民も單に廓清運動を空想となし、一笑に付しつゝある模樣にて誠に遺憾至極と存じ居候。傳聞く處によれば一度び遊里に足入れをなしたるものに非ざれば一人前の人間に非ずといふに至つては嗚呼の聲を發せざらんとするも得可からざる次第に候。されば遊女の跋扈も甚しく、恰も婦人界の先覺者然たる態度を以て大道を闊歩するを見る度に、風教上容易ならざる事と存じ居候。殊に今秋御即位の大禮御擧行遊ばさるゝに就ては、國民擧つて祝意を表せんとて種々の記念事業を企劃しつゝある次第なるが、就中御々行地たる當地に於ては市民一般心身を清めて奉祝の意を表することそ何よりの記念事業なるにも拘らず、各種の奉祝會に遊女を侍らし、内外人に京美人（實

は賤業婦）を紹介せんとするの企劃あるに至りては實に慨歎に堪へざる次第に御座候京都人士の墮落は到底一朝一夕に救濟するを得ざるもの多く有之候。本會御先覺の御後援を得て斯る弊風を一掃し、御大禮記念事業として公娼全廢を斷行し、社會風敎を向上せしめん事小生の切に祈る處に御座候。畢に望んで益々御奮鬪あらん事を祈り奉り候。

■白井潔君（宮崎）　嘲笑と漫罵の裡御奮鬪の段奉鳴謝候。最後の捷利を確信して愈々「廓清」の爲邁往さん事切望に不堪候。

■西田新藏君（天鹽）　貴會益御隆盛の由奉大賀候。扨別紙は當地北海旭新聞の切拔に候が、警察署が眞に正業を醜業者に求むるならば如斯敏速に處置すべきものと存候。十勝國帶廣の警察署の如き警察署が全國にほしきものと感じ入申候。田舍と見ゆる處に却つて都あり。都會に却つて甚敷田舍ある事と思ひ候。

前略『二三日前夜主人の部屋にて例に依つて計算を迫つた事から大衝突を出來した處タマはそんな事なら自由廢業すると捨詞を跡にして部屋を飛び出し隣の室にある電話を使用し聲高らかに自廢の屆出を警察に申出でたるが警察にては有効なる屆出と認め直ちに名簿より削除せり然るに樓主は警察の處置甚だ其當を得ずとして其の同僚なる彼の異名木貫園長と協議し恐ろしい權幕で抗議を警察に申出でしも警察はこれを受理せざるに依り樓主方にては然らばタマを自宅に約束して出しませぬと力むと警察では然らば刑法上相當の制裁を汝に加ふべしと一喝されたので流石の猫かぶり山師も背榮に顯の形にて引下りタマを解放せり（北海旭新聞）

■佐野秀生君（伊豆）　益々御奮鬪奉賀候、私は傳導者の末席を汚し當地に於て働き居る者に御座候「伊豆の下田に長居はならぬ縞の財布が空に爲る」と云ふ歌の唱はれ候が、當地も下田に負けぬ樣な有樣にて私娼が榮え居り、近所の熱海町にては遊廓設置の請願を爲しつゝあり、惡魔の軍はどん〳〵進みつゝあり候へば、我等は主の御名にまりて一生懸命可憐なる姉妹等の爲め戰ひ度と願ひ居候に付御禱り及御援助を願上候、表記は自由廣業案内一部と會費として御收め被下度候尙舊號あらば配付用に御投與被下ましくや。

麻布青年會總會

本會は會則第五條に依つて去る十月三十一日（天長節）午後一時より永坂町幼稚園に於て總會を開催し役員の改選及左の事項を決議す。

△役員改選の結果（再選）

會長	向軍治	理事	酒井助作
副會長	古澤或三郎	同	曾根正藏
會計	櫔木龜吉	書記	三野繁次
同	山ノ内勝次	同	手塚藤次郎

決議事項

一會則第六條中に評議員を置く事
一會長より麻布區長各學校長其他名譽職に對し本會援助を勸告する事。
一麻布區内に靑年會館を設立する事。
（但し具體的方法は追つて幹部會にて協議する）

△總會出席者

古澤箴三郎、酒井助作、曾根正藏、津田淸吉、國又茂宗、井川親宗、小林十二造、佐藤與一、峰村英一郎、鈴木門之丞、五月女忠藏、三野繁治、河野龜二三野啓逸、櫔木龜吉、小栗鉦平、手塚藤次郎。

△評議員名

東京毎農社主	津田次郎		星光
醫師	中限菊郎	文學博士	大内靑巒
	柴田辰藏	麻布區長	平林政博
	中島留五郎		山田信一
哲學博士	藏原惟郭	世界ノ日本記者	片岡理太郎
醫學博士	高木兼寛	法學士	森戸辰男
男爵	甲斐千代子		世津谷鋭次郎
	五十川秀一		

會費の納入

會費はすべて前金に納入せらるべき筈なるに滯納の向少からざるが、僅少の金額の事故なるべく、督促を受くることなきや御注意相成り度し

振替東京二七〇七二番
廓淸會本部

大正四年十二月一日納本　一部定價金六錢
大正四年十二月一日發行（毎月一回一日發行）

編輯兼發行人　神田區今川小路一丁目三番地　伊藤秀吉
印刷人　神田區三崎町三丁目一番地　上村龍之助
印刷所　神田區三崎町三丁目一番地　博信堂印刷所
發行所　芝區三田四國町二番地　廓淸發行所
電話芝五八五五番
振替東京二七〇七二番

ハウル・サバティエ原著
中山昌樹譯

最新刊

アッシジの聖フランチェスコ

菊版四百五十頁。挿畫八枚布製箱入
定價壹圓八十錢・送料拾六錢

彼のごとく強烈なる榮譽心に驅られ飽くなき逸樂に耽溺したものは稀であつた、而もまた彼のごとく熾烈なる熱情と敬虔なる信仰を以て新生命を追求しその忍從と愛と喜悅の生涯によつて人類永遠の感激となり靈感となつたものも稀である。この崇高偉大なる聖者の俤はサバティエの該博なる智と優麗なる靈筆により本書の中に躍如として現出せらる。今や本邦に於ける最初の飜譯茲に成る、豐潤なる法悅と眞摯なる信仰の欣求者は彼に於て始めて無限の慰藉と共鳴とを感ずるであらう。

挿畫
(1)出家 (2)施與 (3)法王インノケント三世 (4)小鳥の說教 (5)聖痕を受く (6)臨終 (7)榮光のフンンチエスコ (8)聖ドメニコと聖フランチスコ

發行所 洛陽堂
東京市麴町區平河町五丁目三六
振替口座東京二〇九一四番
電話番町 四 二 八 五

身體無害 有効保證
さけきらいになる藥
禁酒丸
●定價 半週分六拾錢 ●貳週分壹圓九拾錢
一週分 壹圓 ●三週分貳圓八拾錢

からだに少しもがいなくどんな酒●煙草のみでもきらいになり益々壯健になること保證早くためして御らんなさい

禁煙液
たばこきらいになる藥
—●定價五拾錢—●壹圓—●壹錢五拾錢●—
●●●●郵劵貳錢送附あれ兩藥の說明書送る●●●●

本舖 大阪靱南通二丁目 森田商店
●御送金は振替口座大阪貳二壹二六番●

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

THE NANKOIN HOSPITAL

Chigasaki, Kozagori, Sagami. (Near Oiso)

UNDER THE MANAGEMENT OF

Dr. K. TAKATA.

Within a few minutes from the Chigasaki Railway Station

Healthiest Situation

FACING THE SAGAMI BAY

FINE SCENERY

Telephone : Chigasaki No. 2

院長診察、月、水、木、金午前、入院隨時

林、峰間兩副長は目下當院に在勤

東洋內科醫院

電話番町六二一番

麴町區三番町三十番地

院長醫學士 高田畊安

神奈川縣高座郡茅ケ崎町柏海岸、停車場より半里

南湖院

電チガサキ 二番

河野、高橋兩副長は目下當院に在勤

院長診察、土曜日午後、入院診後應需

Digitized by Google

Original from COLUMBIA UNIVERSITY

3-494

（明治四十四年八月一日第三種郵便物認可）
（大正四年十二月一日發行）（毎月一回一日發行）

最近市内の有力なる小賣店の報告に曰く
クラブは一番品が良いので

歯磨モ白粉モ洗粉モ

近來クラブばかりが賣れて居ります

クラブは一番品か良いから
近來面白い様に賣れて居ります

廓清　復刻版　全33冊

1980年6月30日　一揃定価30万円

発行者　北村正光

発行所　株式会社　龍溪書舎

〒101 東京都千代田区神田小川町3-28-7
電話 03(233)0441(代)・振替東京3-76123

印刷・製本　日本プリントセンター

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

COLUMBIA UNIVERSITY LIBRARIES

This book is due on the date indicated below, or at the expiration of a definite period after the date of borrowing, as provided by the library rules or by special arrangement with the Librarian in charge.

DATE BORROWED	DATE DUE	DATE BORROWED	DATE DUE

C28

Digitized by Google

Original from COLUMBIA UNIVERSITY